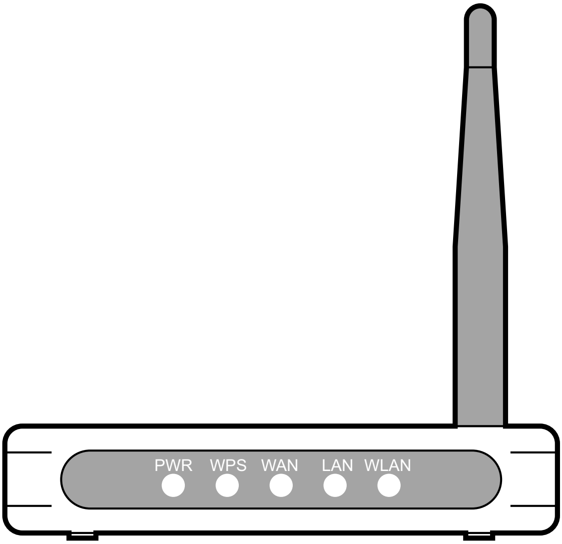
ELECOM Logitec

スマートフォン用小型無線 LAN ルータ

LAN-MBW300/PS series

User's Manual

ユーザーズマニュアル



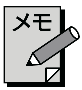
このマニュアルは、
別冊の「セットアップガイド［導入編］」
とあわせてお読みください。

このマニュアルで使われている用語

このマニュアルでは、一部の表記を除いて以下の用語を使用しています。

用語	意味
本製品	無線 LAN ブロードバンドルータ「LAN-MBW300/PS」を「本製品」と表記しています。
11n、11g、11b	IEEE802.11n 規格を「11n」、IEEE802.11g 規格を「11g」、IEEE802.11b 規格を「11b」と省略して表記している場合があります。
無線ルータ	「無線 LAN ブロードバンドルータ」を略して「無線ルータ」と表記しています。
無線 AP	「無線 LAN アクセスポイント」のことを略して「無線 AP」と表記しています。
無線親機	無線ルータ、無線 AP を総称して「無線親機」と表記しています。
無線子機	無線 LAN 機能を内蔵したパソコン、無線アダプタを取り付けたパソコン、無線コンバータを接続した機器などを総称して「無線子機」と表記しています。また、無線アダプタ、無線コンバータそのものを「無線子機」として表記している場合があります。
有線クライアント	有線 LAN 機能または有線 LAN アダプタを搭載したパソコンなどを「有線クライアント」と表記しています。

このマニュアルで使われている記号

記号	意味
	作業上および操作上で特に注意していただきたいことを説明しています。この注意事項を守らないと、けがや故障、火災などの原因になることがあります。注意してください。
	説明の補足事項や知っておくと便利なことを説明しています。

ご注意

- 本製品の仕様および価格は、製品の改良等により予告なしに変更する場合があります。
- 本製品に付随するドライバ、ソフトウェア等を逆アセンブル、逆コンパイルまたはその他リバースエンジニアリングすること、弊社に無断でホームページ、FTP サイトに登録するなどの行為を禁止させていただきます。
- このマニュアルの著作権は、ロジテック株式会社が所有しています。
- このマニュアルの内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
- このマニュアルの内容に関しては、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- このマニュアルの内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、弊社テクニカル・サポートまでご連絡ください。
- 本製品の日本国外での使用は禁じられています。ご利用いただけません。日本国外での使用による結果について弊社は、一切の責任を負いません。また本製品について海外での（海外からの）保守、サポートは行っておりません。
- 本製品を使用した結果によるお客様のデータの消失、破損など他への影響につきましては、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。重要なデータについてはあらかじめバックアップするようにお願いいたします。
- Microsoft、Windows Vista、Windows は米国 Microsoft Corporation の登録商標です。そのほか、このマニュアルに掲載されている商品名 / 社名などは、一般に各社の商標ならびに登録商標です。本文中における®および TM は省略させていただきました。

スマートフォン用小型無線 LAN ルータ

LAN-MBW300/PS series

User's Manual

ユーザーズマニュアル

はじめに

この度は、ロジテックの無線 LAN ブロードバンドルータをお買い上げいただき誠にありがとうございます。このマニュアルには無線 LAN ブロードバンドルータを使用するにあたっての手順や設定方法が説明されています。また、お客様が無線ブロードバンドルータを安全に扱っていただくための注意事項が記載されています。導入作業を始める前に、必ずこのマニュアルをお読みになり、安全に導入作業をおこなって製品を使用するようにしてください。

このマニュアルは、製品の導入後も大切に保管しておいてください。

安全にお使いいただくために

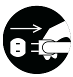
けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

警告	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
注意	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。

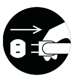
警告



本製品の分解、改造、修理をご自分でおこなわないでください。
火災や感電、故障の原因になります。また、故障時の保証の対象外となります。



本製品から発煙や異臭がしたときは、直ちに使用を中止したうえで電源を切り、AC コンセントから電源プラグを抜いてください。そのあと、ご購入店もしくは当社テクニカル・サポートまでご連絡ください。
そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。



本製品に水などの液体や異物が入った場合は、直ちに使用を中止したうえで電源を切り、AC コンセントから電源プラグを抜いてください。そのあと、ご購入店もしくは当社テクニカル・サポートまでご連絡ください。
そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。



本製品を、水を使う場所や湿気の多いところで使用しないでください。
火災や感電、故障の原因になります。

注 意

本製品を次のようなところで使用しないでください。
•高温または多湿なところ、結露を起こすようなところ
•直射日光のあたるところ
•平坦でないところ、土台が安定していないところ、振動の発生するところ
•静電気の発生するところ、火気の周辺

長期間本製品を使用しないときは、電源プラグを抜いておいてください。
故障の原因になります。

無線 LAN をご使用になるにあたってのご注意

●無線LANは無線によりデータを送受信するため盗聴や不正なアクセスを受ける恐れがあります。無線 LAN をご使用になるにあたってはその危険性を十分に理解したうえ、データの安全を確保するためセキュリティ設定をおこなってください。また、個人データなどの重要な情報は有線 LAN を使うこともセキュリティ対策として重要な手段です。

●本製品は電波法に基づき、特定無線設備の認証を受けておりますので免許を申請する必要はありません。ただし、以下のことは絶対におこなわないようにお願いします。

- 本製品を分解したり、改造すること
- 本製品の背面に貼り付けてある認証ラベルをはがしたり、改ざん等の行為をすること
- 本製品を日本国外で使用すること

これらのことに違反しますと法律により罰せられることがあります。

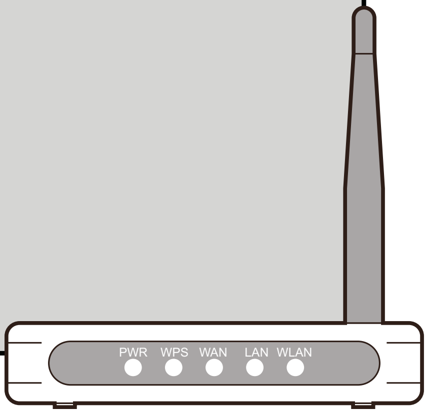
●心臓ペースメーカーを使用している人の近く、医療機器の近くなどで本製品を含む無線 LAN システムをご使用にならないでください。心臓ペースメーカーや医療機器に影響を与え、最悪の場合、生命に危険を及ぼす恐れがあります。

●電子レンジの近くで本製品を使用すると無線LAN の通信に影響を及ぼすことがあります。

もくじ

Chapter 1

概要編



1 製品の保証について

製品の保証とサービス

本製品には保証書が付いています。内容をお確かめの上、大切に保管してください。

保証期間

保証期間はお買い上げの日より 1 年間です。保証期間を過ぎての修理は有料になります。詳細については保証書をご覧ください。保証期間中のサービスについてのご相談は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

保証範囲

次のような場合は、弊社は保証の責任を負いかねますのでご注意ください。

- 弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障
- 本製品をお使いになって生じたデータの消失、または破損
- 本製品をお使いになって生じたいかなる結果および、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常

詳しい保証規定につきましては､保証書に記載された保証規定をお確かめください。

その他のご質問などに関して

P9「2. サポートサービスについて」をお読みください。

2 サポートサービスについて

下記のロジテック・テクニカルサポートへお電話でご連絡ください。サポート情報、製品情報につきましては、インターネットでも提供しております。

サポートページ　6409.jp

ロジテック・テクニカルサポート（ナビダイヤル）

TEL：0570-050-060

受付時間：月曜日～土曜日 10:00 ～ 19:00
（ただし、夏期、年末年始の特定休業日は除きます）

本製品は日本国内仕様です。海外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。
また弊社では海外使用に関する、いかなるサービス、サポートも行っておりません。

テクニカルサポートにお電話される前に

テクニカルサポートにお電話される前に、以下の項目について確認してください。

●サポートページで「よくある質問」をご確認ください。

●「よくある質問」をお読みいただいても解決しない場合は、以下をご用意のうえ、お電話をお願いします。

- 製品の型番
- インターネットの回線種類、契約会社（プロバイダ）の書類、モデム（または CTU、ONU）の型番などインターネットに関する情報
- ご質問内容（症状、エラーメッセージ、やりたいこと、お困りのこと）

3 本製品の概要について

本製品の特長

スマートフォンからの Wi-Fi 接続およびインターネット接続に最適

スマートフォンの Wi-Fi 接続機能を使ってインターネット回線へ接続できる無線ルータです。ご自宅やオフィス、ホテルなど出先にあるインターネット回線に、スマートフォンから Wi-Fi 機能を使って接続できますので、無駄なパケット代を消費することなく、大容量アプリを高速でダウロードしたり、Web サイトを閲覧できます。背面に搭載したアンテナにより、半径約 20m（2 階建て住居に相当）の範囲に安定した通信が可能です。

スマートフォンからの Wi-Fi 接続設定に特化した製品

ルータ機能をシンプルにすることで、リーズナブルな価格を実現。手軽に Wi-Fi 接続によるインターネット環境を手に入れることができます。付属の紙版マニュアル「セットアップガイド」には、スマートフォンからの Wi-Fi およびインターネットへの接続手順が最優先に記載されており、どなたにでも簡単に設定ができます。もちろんスマートフォン以外にも、パソコンや Wi-Fi ゲーム機との接続も可能です。

モバイルに最適な手のひらサイズ！ USB 電源対応の超小型無線ルータ

「幅 70mm ×奥行 56mm ×高さ 13mm」「質量：40g」という超小型サイズでモバイルに最適な無線ルータです。USB 給電に対応しているため、USB 給電ケーブルとスマートフォンに添付されている USB 給電の AC アダプタをご用意いただければ、そのまま本製品の電源としても利用できます。無線ルータ用に AC アダプタを持ち運ぶ必要がなく、より気軽に携帯できます。

IEEE802.11n 技術で最大 300Mbps（ 理論値）での接続が可能

IEEE802.11n の技術を取り入れることで、無線 LAN で最大 300Mbps（理論値）という高速なデータ通信が可能です。従来の IEEE802.11g の 54Mbps に比べ倍以上の転送速度を誇ります。伝送距離も長く、幅広い環境で安定した通信が可能です。

ボタンひとつで設定が完了する「WPS」機能にも対応

ボタンを押すだけで本製品と無線子機が接続できる「WPS」機能に対応しています。セキュリティ設定が必要な場合でも、1 度本製品に設定すれば、WPS ボタンを押すだけで無線子機と接続できます。「PIN 方式」での設定も可能です。

パソコンとゲーム機などでセキュリティ設定を区別できる「マルチ SSID」搭載

2 つの SSID を登録し、同時に使用できる「マルチ SSID」に対応しています。SSID ごとに異なるセキュリティレベルを設定できますので、パソコンと通信する SSID は WPA2-PSK を、家庭用ゲーム機などと通信する SSID は WEP128bit というように分けることができます。

※ Client モードでは非対応です。

Client モード搭載

公衆無線 LAN に接続するための「Client モード」を搭載しています。

本体側面の切替スイッチで切り替え可能です。

AP モード搭載

ルータ機能を無効にする「AP モード」を搭載しています。Client モードと同じく、本体側面の切替スイッチで切り替え可能です。

Web ブラウザベースの設定ユーティリティを搭載

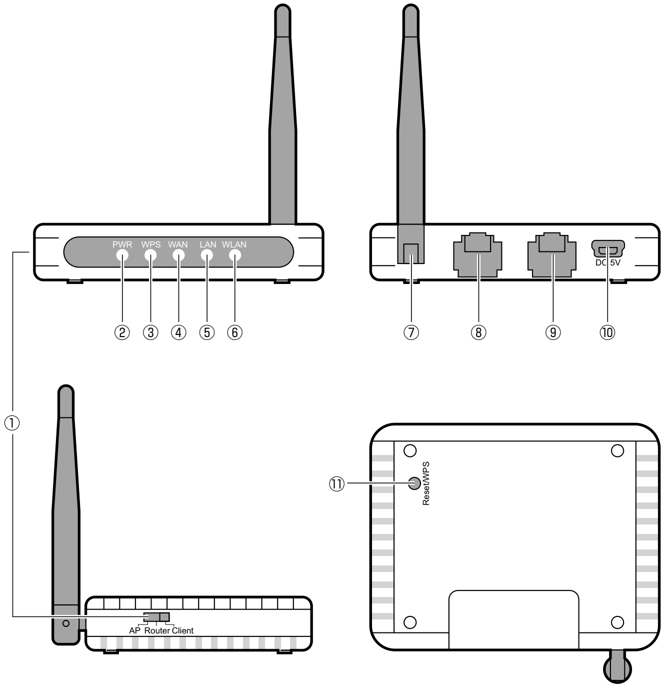
本製品の設定は、クライアントパソコンの Web ブラウザ上から、本体に内蔵された Web ベースの設定ユーティリティを起動しておこないます。Web ブラウザからの解りやすいメニューで操作できます。インターネット経由でのアクセスも可能です。

本製品の動作環境

弊社では以下の環境のみサポートしています。

対応機種および OS	Windows 7/Vista/XP/2000/Me/98SE を搭載する Windows マシン Mac OS X（10.4 ～ 10.7）をインストールした Intel 製 CPU を搭載した Mac
対応ブラウザ（Web 設定ユーティリティ）	Internet Explorer 5.5 以降

4 各部の名称とはたらき



①	**Router/AP/Client 切替スイッチ**	本製品をルータ（Router）モード、アクセスポイント（AP）モード、クライアント（Client）モードのいずれかに設定します。 初期設定はルータ（Router）モードです。
②	**PWR ランプ（青色）**	点灯：本製品の電源が入った状態です。 消灯：本製品の電源が切れた状態です。
③	**WPS ランプ（青色）**	点灯：WPS 機能が動作中です。 消灯：WPS 機能を使用していません。
④	**WAN ランプ（青色）**	点灯：WAN 側とのリンクが確立しています。 点滅：データ転送中です。 消灯：未接続です。
⑤	**LAN ランプ（青色）**	点灯：パソコンとリンクが確立しています。 点滅：データ転送中です。 消灯：未接続です。
⑥	**WLAN ランプ（青色）**	点滅：無線 LAN 機能を使用中です。 消灯：無線 LAN は未接続です。
⑦	**外部アンテナ**	可動範囲は垂直方向に 90 度、水平方向に 180 度です。
⑧	**LAN ポート（黒色）**	有線 LAN に対応したパソコンを接続する場合や､本製品の詳細な設定を行う際にパソコンを LAN ケーブルで接続するポートです。
⑨	**WAN ポート（青色）**	本製品とモデム（または ONU や CTU）を LAN ケーブルで接続するポートです。

⑩	**電源ジャック（DC IN）**	付属の AC アダプタを接続します。
⑪	**WPS/Reset ボタン**	1 ～ 2 秒間押すと WPS ランプが点滅し、WPS 機能が実行されます。 5 秒間以上押して離すと、本製品の設定値が初期化されます（工場出荷時の状態に戻ります）。WPS ランプが点灯している間は、電源を切らないでください。

5 設定ユーティリティについて

本製品の各種設定をするために、Web ブラウザから利用できる設定ユーティリティがあります。ここでは設定ユーティリティのメニュー項目の構成について説明します。各メニュー項目の詳しい内容や設定方法については、該当ページをお読みください。

メモ

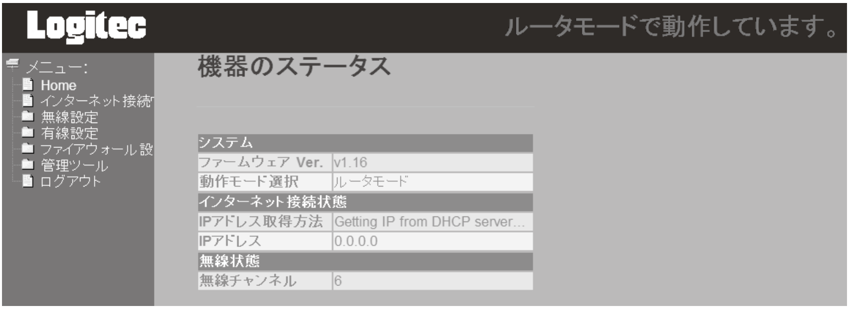
設定ユーティリティを使用するには

設定ユーティリティをパソコンの Web ブラウザで表示するには、本製品とパソコンを有線 LAN で接続するか、無線 LAN でパソコンから本製品にアクセスできるようになっている必要があります。

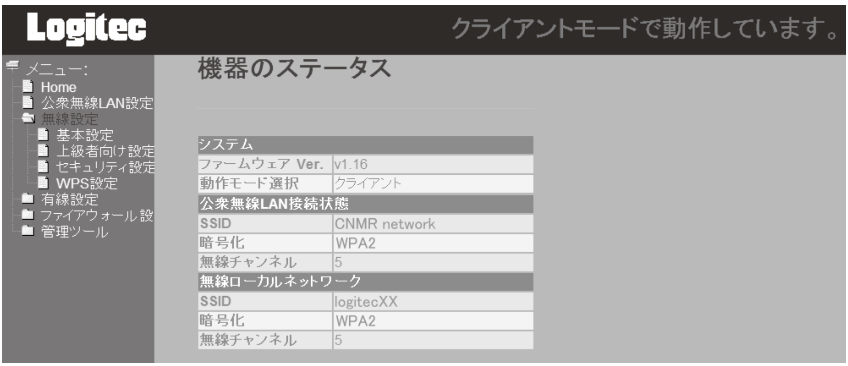
設定ユーティリティの表示方法

P58「1. 動作モードを変更する」をお読みください。

ルータモードの場合



クライアントモードの場合



メニュー項目	内容
インターネット接続ウィザード	インターネット回線種別を選択するだけで、簡単にインターネットへの接続設定を完了できるウィザードです。（→ P62）
公衆無線 LAN 設定	公衆無線 LAN に接続するための設定をするメニューです。（→ P63）
無線設定	無線 LAN に関する、さまざまな設定をするメニューです。基本設定（→ P64）、上級者向け設定（→ P66）、セキュリティ設定（→ P70）、無線アクセスコントロール（→ P67）、WPS 設定（→ P69）があります。
有線設定	有線 LAN、WAN の設定をします。LAN 側設定（→ P76 ）、WAN 側設定（→ P77 ）があります。
ファイアウォール設定	クライアントのMAC アドレスを使ってアクセスをコントロールする「MAC アドレスフィルタ」の設定ができます。（→ P80 ）
管理ツール	本製品を管理するためのメニューです。機器のステータス（→ P82）、統計（→ P84）、ログ（→ P85）、ファームウェア更新（→ P86）、設定保存 / 読込（→ P87）、パスワード設定（→ P89）があります。
ログアウト	現在のログインユーザからログアウトします。（→ P90）

6 セットアップを始める前に

本製品のセットアップ作業を始める前に、以下について確認します。

接続事業者との契約状況を確認する

次の内容を確認してください。

①回線事業者 / プロバイダと契約は完了していますか?

回線事業者やプロバイダとの契約を完了しておく必要があります。また、フレッツサービスの場合は NTT とのご契約とは別にプロバイダとの契約が必要です。

②モデムなどの機器は準備できていますか?

本製品でインターネットを楽しむためには、ADSL/CATV/ 光ファイバーなどのブロードバンドモデムと本製品を接続する必要があります。モデムを別途購入されるように契約している場合は、対応モデムをご用意いただく必要があります。

③回線工事は完了していますか?

回線事業者 / プロバイダとの契約に加え、屋内までの配線工事とモデムの準備が完了している必要があります。すでに開通日を過ぎていることを確認してください。

④パソコン側の必要な機器は準備できていますか?

本製品の設定には、無線 LAN または有線 LAN で本製品に接続できるパソコンが必要です。無線子機については、ドライバのインストールを完了しておいてください。

ブロードバンドモデムのタイプについて

本製品は、ルータに無線 LAN 機能を搭載した無線ルータです。現在、プロバイダから提供されるブロードバンドモデムの中には、すでにルータ機能が内蔵されている製品があります。ルータ機能がすでにある場合、ご使用の環境条件によっては、本製品を「AP モード」に変更する必要があります。ただし、通常は本製品の動作モードを変更する必要はありません。

プロバイダより、以下の指示があった場合、またはブロードバンドモデム内蔵のルータ機能を使用したい場合や、本製品を AP モードで使用したほうが、より良い性能を発揮できる場合などは、本製品の設定ユーティリティで「AP モード」に変更してください。

プロバイダからの指示

- ルータ機能を無効にする
- 無線アクセスポイント（無線ハブ）として使用する
- ブリッジ接続で使用する

AP モードへの変更方法は、P58「1. 動作モードを変更する」をお読みください。

設定に必要なプロバイダ情報を用意する

本製品からインターネットに接続するには、あらかじめご契約済みのインターネット回線の種別を調べておく必要があります。プロバイダからの提供された資料を確認するなどして回線種別をご確認ください。また、ご利用のプロバイダにより、ユーザ ID とパスワードが必要になります。あらかじめ書類をご用意ください。

※プロバイダにより、認証 ID（ユーザー名）、認証パスワード（アクセスキー）などと記述してあります。

AP モードでご使用の場合

ブロードバンドモデムに搭載されたルータ機能を使用するため、インターネット接続に関する設定は不要です。無線接続の設定だけをおこなってください。

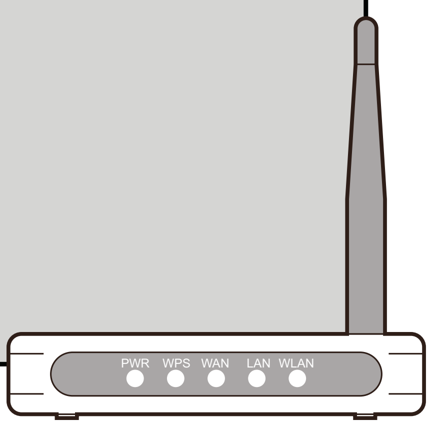
Chapter 2

導入編

本製品の導入方法について

無線 LAN およびインターネットに接続する手順については、本製品に添付の別紙「セットアップガイド」などに、わかりやすい説明があります。

「セットアップガイド」の説明書が見つからない場合は、ロジテックホームページからもダウンロードできます。



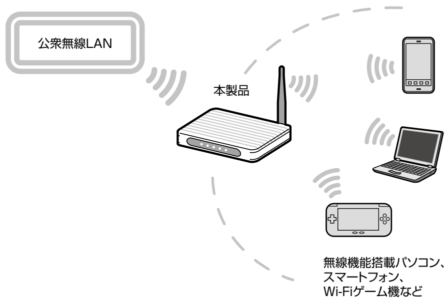
1 使い方を選びます

本製品は 3 つのモード（機能）を持った小型モバイルルータです。本体のスライドスイッチを動かして、簡単にモードを切り換えられます。利用シーンに応じて切り替えてお使いください。

Client モード（クライアントモード）

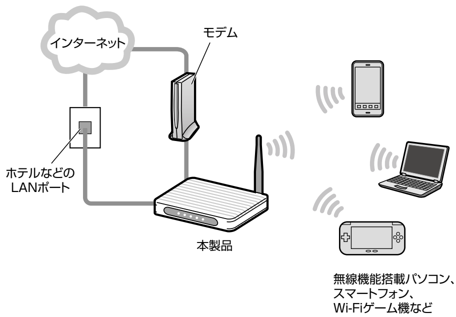
公衆無線 LAN に接続する場合にこのモードを選択します。1 つの ID で 5 台までの機器を同時に接続可能です。

※本製品をご購入されたお客様個人での使用を想定しています。他人に SSID および暗号キーを提供しないでください。



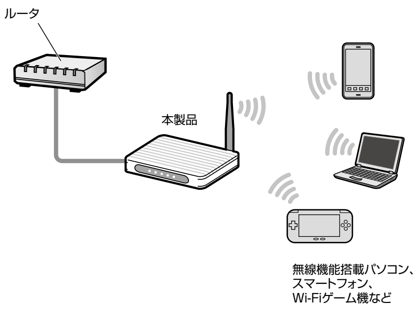
ルータモード

自宅やホテルのネットワークに本製品を接続し、無線ルータとして使用します。ホテルのように他の部屋とLANケーブルで繋がっている環境でも、安全に複数の Wi-Fi 機器を接続できます。



AP モード

ルータ機能の無い無線 LAN 親機（アクセスポイント）として使用します。自宅やオフィスで、すでにルータを導入している環境での Wi-Fi 接続に便利です。

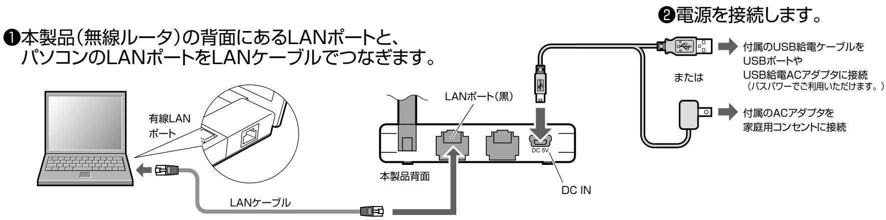


2 公衆無線 LAN（クライアントモード）で使用する

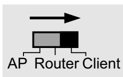
※以降の設定を行うには、本製品（無線ルータ）とパソコンを有線 LAN で接続する必要があります。
※ご利用になる公衆無線 LAN の電波が届く範囲で設定作業を行ってください。
※最新の設定情報が保持されるため、次回、同じ公衆無線 LAN に接続する場合は、この設定は不要です。
※ゲーム機を使用する場合は、以下の順で作業を行ってください。
① P21「事前設定を行う」→ ② P34「ゲーム機から本製品に接続する」→
③ P24「iPhone/iPad/iPod touch を Wi-Fi 接続する」、P27「Android 端末を Wi-Fi 接続する」、P29「Macintosh から本製品に接続する」、P31「Windows パソコンから本製品に接続する」

事前設定を行う

パソコンとの接続方法



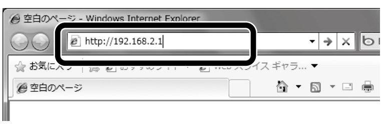
1 **本製品の電源を切った状態で、モード切換スイッチを「Client」にします。**



2 **上記のイラストを参考に、本製品とパソコンを接続します。**

3 **Internet Explorer などのブラウザを起動します。**

4 **アドレス欄に「http://192.168.2.1」と入力し、キーボードの［Enter］キーを押します。。**



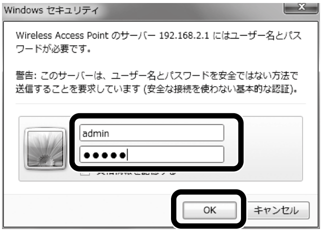
5 本製品のユーザー名とパスワードを入力し、[OK] をクリックします。

■初期値

ユーザー名	admin
パスワード	admin

※すべて小文字

Windows 7の画面例



6 [公衆無線 LAN 設定] をクリックします。



7 検出された公衆無線 LAN の一覧が表示されたら、接続したい SSID の[選択]をクリックしてチェックし、[次へ] をクリックします。



8 **セキュリティキーが設定されている公衆無線 LAN に接続する場合は、セキュリティーキーを入力して［接続］をクリックします。**



注意

暗号は、利用する公衆無線 LAN サービスによって異なります。設定の際は各サービスの指定する接続方法を参照してください。
ここで入力する「セキュリティキー」は、各サービスが提供する「セキュリティキー」です。

9 **「接続成功しました」というメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。**

- これで設定は完了です。設定後は、本製品とパソコンから LAN ケーブルを外してご利用いただけます。

本製品と各機器を無線で接続する

iPhone/iPad/iPod touch を Wi-Fi 接続する

電波干渉を避けるため、Bluetooth 機能をオフにすることを推奨します。

1 **メインメニューの [設定] をタップ（選択）します。**



※画面は iPhone 4 の例です。

2 **設定メニューの [Wi-Fi] をタップします。**



3 **リストに表示された「logitecXX」をタップします。**



注意

logitecXX が複数見つかった場合

近隣に同じ SSID の無線親機があります。電波の強いほうを選んでください。

※通信が安定しない場合は、SSID の変更をお勧めします。

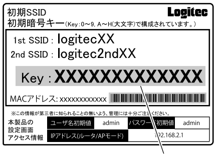
4 本製品のパスワードを入力し、[Join] をタップします。



※キー入力の都度、このキーをタップして
大文字で入力してください。

- パスワード（暗号キー）は、「無線暗号キーステッカー」の 13 文字の半角英数字（すべて大文字）です。

無線暗号キーステッカー



暗号キー

5 正しく接続できたか確認します。



✓ マークが表示されていることを確認します。

注意

無線接続に失敗した場合

手順 4 で誤ったパスワードを入力した可能性があります。
次の手順で接続をやり直してください。

①リストに表示された「logitecXX」の右端にある［>］をタップします。
②「このネットワーク設定を削除」をタップします。
③手順 3 からやり直します。

「ネットワーク “logitecXX” に接続できません。」と表示された場合



- iPhone/iPad/iPod touch の電源をいったん切り、再び入れてからやり直してください。
- Bluetooth 機能がオンの場合、電波干渉により Wi-Fi 接続ができないことがあります。Bluetooth 機能をオフにしてからやり直してください。

6 **これで接続作業は完了です。**
（ホーム）ボタンでメインメニューに戻ります。

7 **ブラウザを起動すると、公衆無線 LAN サービスの認証メッセージが表示されます。指示に従って認証手続きを行ってください。**

- インターネットの閲覧や iTunes など、お好みの機能をご使用ください。

Android 端末を Wi-Fi 接続する

電波干渉を避けるため、Bluetooth 機能をオフにすることを推奨します。

1 **メニューボタンを押します。**

2 **[設定]をタップします。**



3 **[無線とネットワーク]をタップします。**



4 **[Wi-Fi 設定]をタップします。**



5 ［Wi-Fi］をタップします。



6 目的のネットワーク名をタップします。

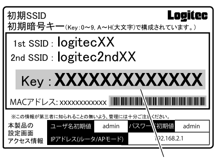


7 セキュリティーキーを入力して、［接続］をタップします。



- パスワード（暗号キー）は、「無線暗号キーステッカー」の 13 文字の半角英数字（すべて大文字）です。

無線暗号キーステッカー



暗号キー

8 選択したネットワークに接続できていることを確認します。



- これで設定は完了です。

9 ブラウザを起動すると、公衆無線 LAN サービスの認証メッセージが表示されます。指示に従って認証手続きを行ってください。

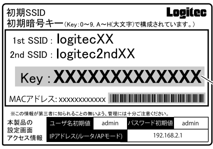
- インターネットの閲覧など、お好みの機能をご使用ください。

Macintosh から本製品に接続する

AirMac で接続する方法を説明します。

1 本製品（無線ルータ）付属の「無線暗号キーステッカー」の 13 文字の英数字（すべて大文字）をメモしておきます。

無線暗号キーステッカー



暗号キー

2 〈システム環境設定〉画面を開き、［ネットワーク］をクリックします。



3 AirMac の［状況］が「入」になっていることを確認します。



4 **［ネットワーク名］のリストを開き、リストの中から「logitecXX」を選択します。**



- パスワードの入力画面が表示されます。

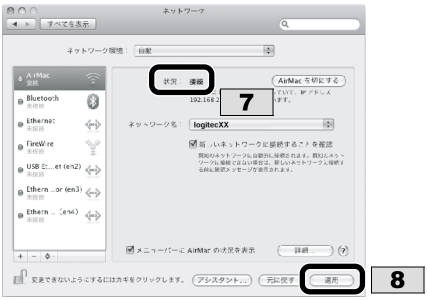
5 **メモしておいた暗号キー（英数字：すべて大文字）を入力します。**

6 **［OK］をクリックします。**



7 **AirMac の［状況］が「接続」になっていることを確認します。**

8 **［適用］をクリックし、画面を閉じます。**



- これで本製品への接続は完了です。

9 **ブラウザを起動すると、公衆無線 LAN サービスの認証メッセージが表示されます。指示に従って認証手続きを行ってください。**

Windows パソコンから本製品に接続する

過去の接続状況によって表示される画面が異なることがあります。画面の説明を確認しながら接続してください。

1 **付属の「無線暗号キーステッカー」の「Key」に記載されている 13 文字の英数字を確認します。**

2 **パソコンに無線 LAN 機能のオン / オフスイッチがある場合は「オン」にしておきます。**

3 **以下の方法でワイヤレスネットワークの接続画面を表示します。**

《Windows 7/Vista の場合》

Windows 画面右下のタスクトレイにある「ネットワーク」アイコンを右クリックし、［ネットワークと共有センター］を選択します。画面の［ネットワークに接続］をクリックします。

《Windows XP の場合》

Windows 画面右下のタスクトレイにある［ワイヤレスネットワークの接続］アイコンを右クリックし、［利用できるワイヤレス ネットワークの表示］を選択します。

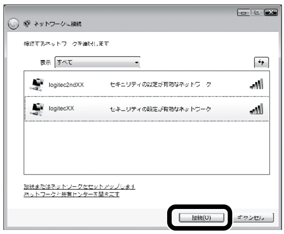
4 **リストの「logitecXX」を選択します。**

5 **［接続］をクリックします。**

Windows 7の例



Windows Vistaの例



- 電波の届く範囲に複数の無線 AP があった場合、すべてが一覧に表示されます。本製品の SSID「logitecXX」を選択し、接続してください。
- 「logitec2ndXX」は、Wi-Fi ゲーム機接続用の SSID です。選択しないでください。
- 「logitec2ndXX」は、ルータモード /AP モードのみ対応です。

注 意

logitecXX が複数見つかった場合

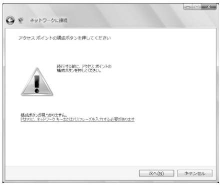
近隣に同じ SSID の無線親機があります。電波の強いほうを選んでください。

※通信が安定しない場合は、SSID の変更をお勧めします。

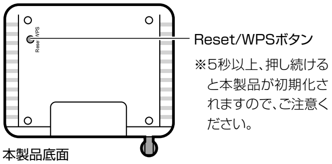
6

ご使用の環境によって、いずれかの画面が表示されます。それぞれの画面の説明へ進みます。

《WPS の設定画面が表示されたとき》



①上記の画面が表示された状態で、本製品底面にある Reset/WPS ボタンを WPS ランプが点滅するまで（約 2 秒）押します。点滅が始まったら離します。



本製品底面

②[次へ] をクリックします。



③[閉じる] をクリックします。



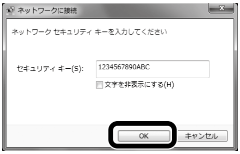
[このネットワークプロファイルを保存する]はチェックした状態にしておきます。

④手順 7 へ進みます。

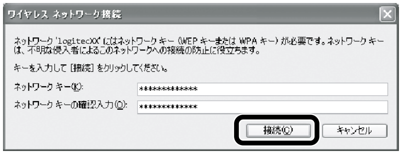
《暗号キーを入力する画面が表示されたとき》

①付属の「無線暗号キーステッカー」の「Key」に記載されている 13 文字の英数字を入力し、[OK] または [接続] をクリックします。

Windows 7の例



Windows XPの例



(Windows XPでは、確認用に再入力が必要です。)

②手順 7 へ進みます。

7 **再度、タスクトレイのワイヤレスアイコンをクリックし、接続状態になっていることを確認します。**

8 **ブラウザを起動すると、公衆無線 LAN サービスの認証メッセージが表示されます。指示に従って認証手続きを行ってください。**

注意

OS のネットワーク接続の画面が表示されなかった場合

ご使用のパソコン本体のマニュアルに記載された無線LAN機能の設定方法をお読みになり、下記の設定値を参考に内蔵無線 LAN の設定をしてください。

SSID	logitecXX ※1、※3
暗号化方式	WPA-PSK(TKIP)または WPA2-PSK(AES)※2
キーフォーマット	パスフレーズ
キー	無線ルータ底面に貼り付けられた「暗号キーラベル」の 13 文字の半角英数字(すべて大文字)

※ 1 接続画面には「logitec2ndXX」も表示されますが、Wi-Fi ゲーム機接続用です。
選択しないでください。

※ 2 Logitec 製無線ルータは、どちらの設定でも接続できるように設定されています。

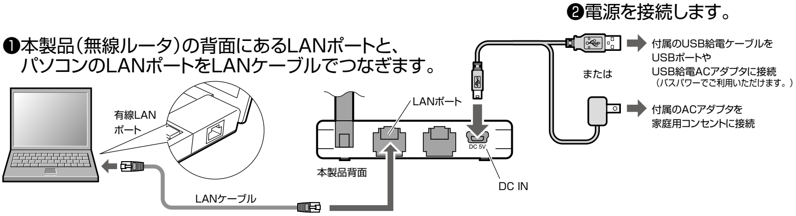
※ 3 XX は 00 ～ 99 の任意の数字です。

ゲーム機から本製品に接続する

相手側（Wi-Fi ゲーム機等）の設定手順などについては、Wi-Fi ゲーム機等のメーカーにお問い合わせください。弊社サポートサービスではお答えしかねます。

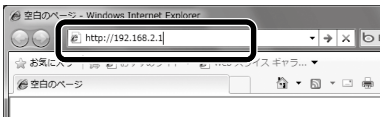
事前設定

本製品のセキュリティの初期設定は「WPA2-PSK」になっています。
初代 Nintendo DS など対応していないゲーム機から接続する場合は、セキュリティを「WEP」に変更する必要があります。



1　Internet Explorer などのブラウザを起動します。

2　アドレス欄に「http://192.168.2.1」と入力し、キーボードの［Enter］キーを押します。

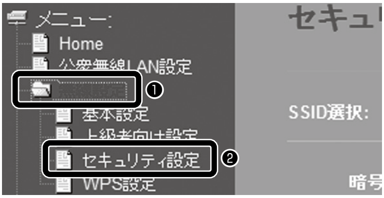


- 認証画面が表示されます。

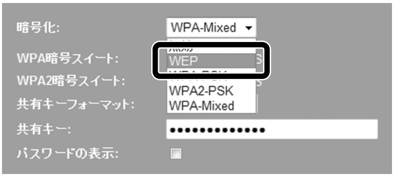
3　［PC 表示形式］をクリックします。



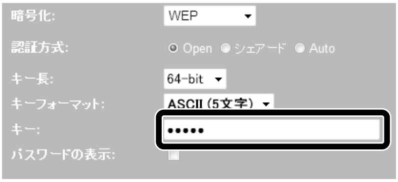
4 **［無線設定］－［セキュリティ設定］の順にクリックします。**



5 **「暗号化」のプルダウンメニューから［WEP］を選択します。**



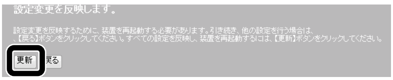
6 **「キー」に任意の半角英数字 5 文字を入力します。**



- 「キー長」が 64bit、「キーフォーマット」が ASCII になっていることを確認してください。

7 **［適用］をクリックします。**

8 **［更新］をクリックします。**



PSPでの設定

1 **ホームメニューの[設定]→[ネットワーク設定]→[インフラストラクチャーモード]を選択します。**

2 **[新しい接続の作成]を選択し、次へ進みます。**

3 **[検索する]を選択し、[logitecXX]を選択します。**

4 **ワイヤレスLANセキュリティ設定で【WEP】を選択し、暗号キーを入力します。**

- 暗号キーは、P34「事前設定」で設定した任意の5文字です

5 **設定内容を保存し、接続テストを実行します。**

6 **ブラウザを起動すると、公衆無線LANサービスの認証メッセージが表示されます。指示に従って認証手続きを行ってください。**

注意

本製品は、PSPをXLink Kai経由で接続するサービスには対応しておりません。

DS シリーズでの設定

※DS/DS Lite/DSi は標準でブラウザーを内蔵しておりません。
DS/DS Lite は、別途「ニンテンドー DS ブラウザー」をご購入頂く必要がございます。
DSi はあらかじめブラウザ認証が不要なインターネット回線で「ニンテンドー DSi ブラウザー」をダウンロード頂く必要がございます。
各 DS ブラウザーの設定方法については、DS ブラウザーの取扱説明書をご参照ください。

1

《DSi/DSi LL/3DS の場合》
本体を起動します。［本体設定］→［本体設定 3］→［インターネット］→［接続設定］の順にタッチします。

《DS/DS Lite の場合》
Wi-Fi 対応ゲームを起動します。［Wi-Fi］→［Wi-Fi せってい］→［Wi-Fi 接続先設定］の順にタッチします。

2

「接続先」のうち未設定の [接続先] をタッチします。

3

[アクセスポイントを検索] を選択し、リストに表示された [logitecXX] を選択します。

4

WEP キーを入力し、［決定］をタッチします。
- 暗号キーは、P34「事前設定」で設定した任意の 5 文字です

5

設定内容を保存し、接続テストを実行します。

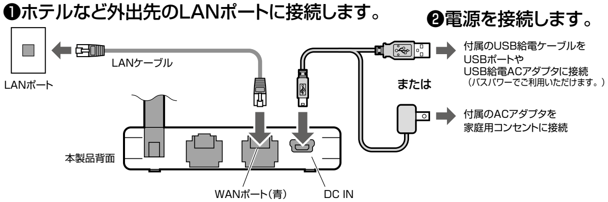
6

ブラウザを起動すると、公衆無線 LAN サービスの認証メッセージが表示されます。指示に従って認証手続きを行ってください。

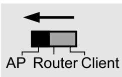
3 AP モードで使用する

ホテルによっては、接続完了後に認証画面が表示されます。ホテル側の提示する手順で認証作業を行ってください。

本製品をつなぐ

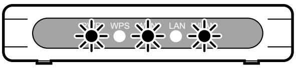


1 **本製品の電源を切った状態で、モード切替スイッチを「AP」に設定します。**



2 **イラストを参考に本製品をつなぎます。**

3 **本製品の PWR ランプ /WAN ランプが点灯し、WLAN ランプが点滅していることを確認します。**



※ランプが点灯してから本製品が
起動するまで、約30秒かかります。

4 **各機器への接続方法を選びます。**

- パソコンに内蔵された無線 LAN 機能を使う場合
  Mac の場合　→ P45「Macintosh から本製品に接続する」
  Windows の場合　→ P47「Windows パソコンから本製品に接続する」
- USB やカードなど外付けの無線 LAN アダプタを使用する場合
  → P50「無線子機と本製品を接続する」
- LAN ケーブルを使用する場合（有線 LAN 接続）
  → P50「有線 LAN でパソコンと本製品を接続する」
- iOS（iPhone/iPad など）端末を使用する場合
  → P51「iPhone/iPad/iPod と本製品を接続する」
- Android 端末を使用する場合
  → P54「Android 端末と本製品を接続する」
- ゲーム機を使用する場合
  → FAQ（セットアップガイド「補足編」）の P2 へ

4 ルータモードで使用する

自宅でブロードバンドモデムや ONU に本製品を接続して、インターネットに接続する場合の手順です。

セットアップをはじめる前に

セットアップを始める前に以下をご確認ください。

1 インターネットが開通しており、本製品が無い状態でもパソコンを LAN ケーブルでつないだ状態で、Web の閲覧やメールの送受信ができることを確認してください。

- できない場合は、まずプロバイダ業者様へご相談ください。本製品は、モデムや ONU の代替になるものではありません。

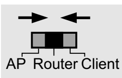
2 モデムや ONU から LAN ケーブルをはずします。

3 モデムや ONU の電源を切ります。

- 機器によっては、LAN ケーブルを抜いた状態で電源を切っておかないと、本製品を認識できない場合があります。約 1 時間放置してから「STEP2」へ進んでください。

本製品をつなぐ

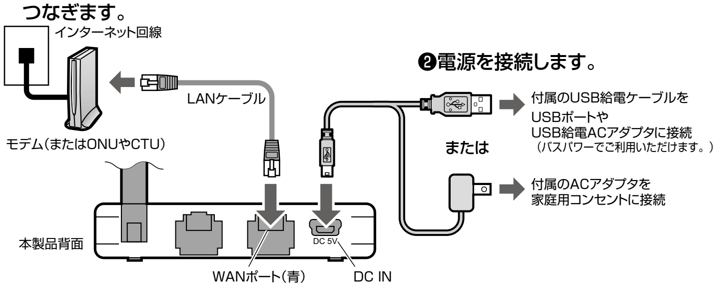
1 本製品の電源を切った状態で、モード切替スイッチを「Router」に設定します。



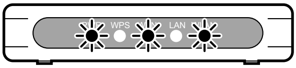
2 イラストを参考に本製品をつなぎます。

- 電源は、壁などにあるインターネット回線に近い機器から順番に入れてください。

❶モデム(またはONUやCTU)のLANポートと本製品のWANポートを、LANケーブルでつなぎます。



3 **本製品のPWRランプ/WANランプが点灯し、WLANランプが点滅していることを確認します。**



※ランプが点灯してから本製品が起動するまで、約30秒かかります。

4 **各機器への接続方法を選びます。**

- パソコンに内蔵された無線LAN機能を使う場合
  Macの場合 → P45「Macintoshから本製品に接続する」
  Windowsの場合 → P47「Windowsパソコンから本製品に接続する」
- USBやカードなど外付けの無線LANアダプタを使用する場合
  → P50「無線子機と本製品を接続する」
- LANケーブルを使用する場合（有線LAN接続）
  → P50「有線LANでパソコンと本製品を接続する」
- iOS（iPhone/iPadなど）端末を使用する場合
  → P51「iPhone/iPad/iPodと本製品を接続する」
- Android端末を使用する場合
  → P54「Android端末と本製品を接続する」
- ゲーム機を使用する場合
  → FAQ（セットアップガイド「補足編」）のP2へ

インターネットに接続する

1 **Internet Explorer などのブラウザを起動します。**

- ご契約のインターネット回線によっては、自動的にインターネットに接続することがあります。正常に接続できた場合は、この先の作業は必要ありません。

2 **アドレス欄に「http://192.168.2.1」と入力し、キーボードの［Enter］キーを押します。**



- 認証画面が表示されます。

注意

アドレスを入力しても接続先が見つからなかった場合

フレッツ光やフレッツ ADSL など「PPPoE 接続」でインターネットをご利用の場合で、アドレスを入力しても接続先が見つからない場合は、本製品（弊社ルータ）に PPPoE の設定をする必要があります。Internet Explorer 上部にある［ツール］→［インターネットオプション］を選択し、【接続】タブで「ダイヤルしない」にチェックを入れ、［OK］をクリックしてください。

※NTT 西日本の「フレッツ光プレミアム」では、この設定は不要です。

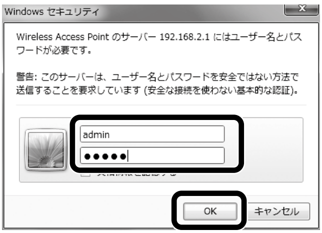
3 **本製品のユーザー名とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。**

■初期値

ユーザー名	admin
パスワード	admin

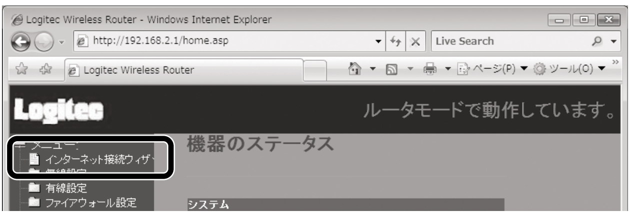
※すべて小文字

Windows 7の画面例

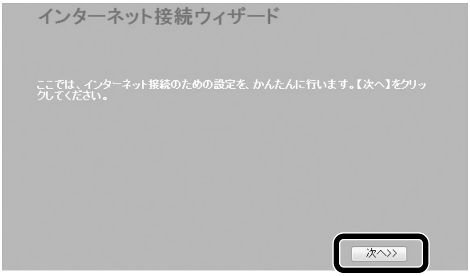


- 本製品の設定ユーティリティが表示されます。

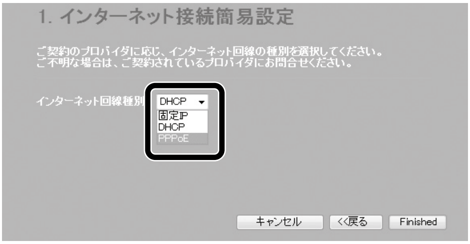
4 **左メニューにある［インターネット接続ウィザード］をクリックします。**



5 ［次へ］をクリックします。



6 ご契約しているインターネットサービスの回線種別を選択します。

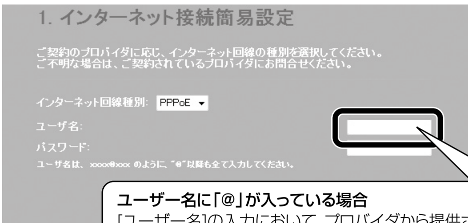


DHCP	Yahoo!BB、ケーブル TV、フレッツ光プレミアムなど、DHCP 機能を使用するプロバイダやサービスの場合に選択します。	手順 8 へ進みます。
PPPoE	NTT フレッツ、ひかり one など、PPPoE 接続を使用するプロバイダやサービスの場合に選択します。 ※フレッツ光プレミアムは「DHCP」になります。	手順 7 へ進みます。
固定 IP	プロバイダなどからオプションで、「固定 IP サービス」を受けられる場合に選択します。	手順 7 へ進みます。

7 必要な情報を入力します。

《PPPoE を選択した場合》

ご契約のプロバイダより提供されたユーザー名（ユーザ ID など）とパスワードを入力します。



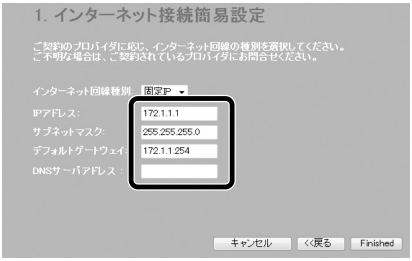
ユーザー名に「@」が入っている場合

[ユーザー名]の入力において、プロバイダから提供された「ユーザー名」の後ろに、必ず「@」とご契約先の「プロバイダ識別子」を入力してください。

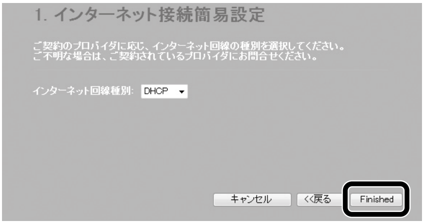
（例）userid123 @**logitec.net**
ユーザー名　プロバイダ識別子

《固定 IP を選択した場合》

プロバイダから提供された、IP アドレス、サブネットマスク等の情報を入力します。



8 **設定が終われば、[完了（Finished)] をクリックします。**



- システム設定の変更に成功したことを知らせるメッセージが表示されます。
- 起動が完了するまで、お待ちください。
- インターネットウィザードの最初の画面に戻ります。

9 **お好みのホームページのアドレスを入力します。**

10 **ページが表示されたら作業は完了です。**



注意

マルチ PPPoE、IPv6 には対応していないため、フレッツウイルスクリアはご利用いただけません。

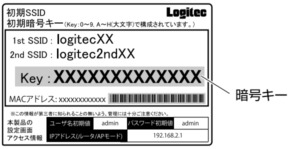
各機器へ接続する（ルータモード /AP モード共通）

Macintosh から本製品に接続する

AirMac で接続する方法を説明します。

1 **本製品（無線ルータ）付属の「無線暗号キーステッカー」の 13 文字の英数字（すべて大文字）をメモしておきます。**

無線暗号キーステッカー



2 **〈システム環境設定〉画面を開き、［ネットワーク］をクリックします。**



3 **AirMac の［状況］が「入」になっていることを確認します。**



4 **［ネットワーク名］のリストを開き、リストの中から「logitecXX」を選択します。**



- パスワードの入力画面が表示されます。

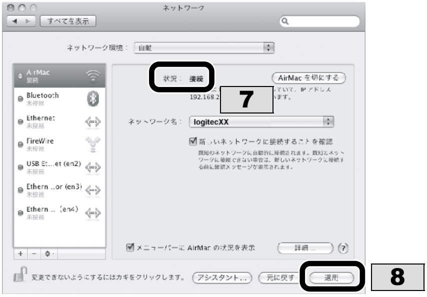
5 **メモしておいた暗号キー（英数字：すべて大文字）を入力します。**

6 **［OK］をクリックします。**



7 **AirMac の［状況］が「接続」になっていることを確認します。**

8 **［適用］をクリックし、画面を閉じます。**



- これで本製品への接続は完了です。

Windows パソコンから本製品に接続する

過去の接続状況によって表示される画面が異なることがあります。画面の説明を確認しながら接続してください。

1 **付属の「無線暗号キーステッカー」の「Key」に記載されている 13 文字の英数字を確認します。**

2 **パソコンに無線 LAN 機能のオン / オフスイッチがある場合は「オン」にしておきます。**

3 **以下の方法でワイヤレスネットワークの接続画面を表示します。**

《Windows 7/Vista の場合》

Windows 画面右下のタスクトレイにある「ネットワーク」アイコンを右クリックし、［ネットワークと共有センター］を選択します。画面の［ネットワークに接続］をクリックします。

《Windows XP の場合》

Windows 画面右下のタスクトレイにある［ワイヤレスネットワークの接続］アイコンを右クリックし、［利用できるワイヤレス ネットワークの表示］を選択します。

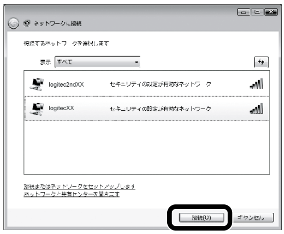
4 **リストの「logitecXX」を選択します。**

5 **［接続］をクリックします。**

Windows 7の例



Windows Vistaの例



- 電波の届く範囲に複数の無線 AP があった場合、すべてが一覧に表示されます。本製品の SSID「logitecXX」を選択し、接続してください。
- 「logitec2ndXX」は、Wi-Fi ゲーム機接続用の SSID です。選択しないでください。
- 「logitec2ndXX」は、ルータモード /AP モードのみ対応です。

注 意

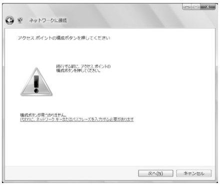
logitecXX が複数見つかった場合

近隣に同じ SSID の無線親機があります。電波の強いほうを選んでください。

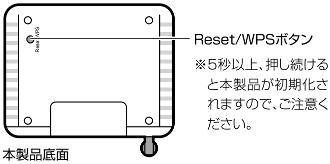
※通信が安定しない場合は、SSID の変更をお勧めします。

6　**ご使用の環境によって、いずれかの画面が表示されます。それぞれの画面の説明へ進みます。**

《WPS の設定画面が表示されたとき》



①上記の画面が表示された状態で、本製品底面にある Reset/WPS ボタンを WPS ランプが点滅するまで（約 2 秒）押します。点滅が始まったら離します。

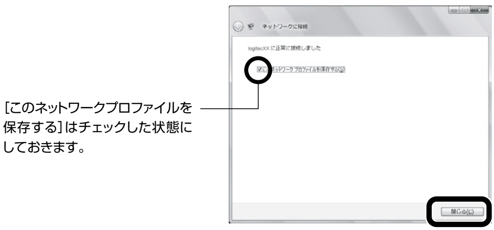


本製品底面

②[次へ］をクリックします。



③[閉じる］をクリックします。

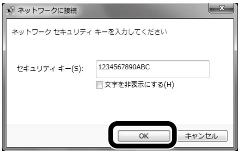


④手順 7 へ進みます。

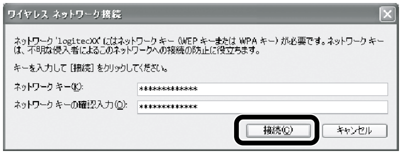
《暗号キーを入力する画面が表示されたとき》

①付属の「無線暗号キーステッカー」の「Key」に記載されている 13 文字の英数字を入力し、[OK] または [接続] をクリックします。

Windows 7の例



Windows XPの例



(Windows XPでは、確認用に再入力が必要です。)

②手順 7 へ進みます。

7 **再度、タスクトレイのワイヤレスアイコンをクリックし、接続状態になっていることを確認します。**

8 **ブラウザを起動すると、公衆無線 LAN サービスの認証メッセージが表示されます。指示に従って認証手続きを行ってください。**

注意

OS のネットワーク接続の画面が表示されなかった場合

ご使用のパソコン本体のマニュアルに記載された無線LAN機能の設定方法をお読みになり、下記の設定値を参考に内蔵無線 LAN の設定をしてください。

SSID	logitecXX ※1、※3
暗号化方式	WPA-PSK（TKIP）または WPA2-PSK（AES）※2
キーフォーマット	パスフレーズ
キー	無線ルータ底面に貼り付けられた「暗号キーラベル」の 13 文字の半角英数字（すべて大文字）

※ 1 接続画面には「logitec2ndXX」も表示されますが、Wi-Fi ゲーム機接続用です。
選択しないでください。

※ 2 Logitec 製無線ルータは、どちらの設定でも接続できるように設定されています。

※ 3 XX は 00 ～ 99 の任意の数字です。

無線子機と本製品を接続する

無線子機（無線アダプタ）に付属の説明書をお読みになり、接続先一覧の中から、本製品の SSID「logitecXX」に接続してください。本製品に接続できることを確認したら、「セットアップガイド Android 向け」の 1 ページ「公衆無線 LAN 設定」へ進みます。

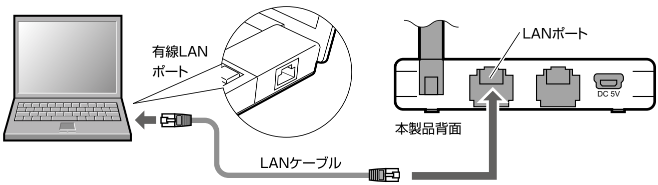
SSID	logitecXX ※1、※2
暗号化方式	WPA2-PSK（AES）
キーフォーマット	パスフレーズ
キー	付属の「無線暗号キーラベル」の 13 文字の半角英数字（すべて大文字）

※ 1 接続画面には「logitec2ndXX」も表示されますが、Wi-Fi ゲーム機接続用です。選択しないでください。

※ 2 XX は 00 ～ 99 の任意の数字です。

有線 LAN でパソコンと本製品を接続する

本製品（無線ルータ）の背面にある LAN ポートと、パソコンの LAN ポートを LAN ケーブルでつなぎます。



iPhone/iPad/iPod と本製品を接続する

※電波干渉を避けるため、Bluetooth 機能をオフにすることを推奨します。

1 **メインメニューの [設定] をタップ（選択）します。**



※画面は iPhone 4 の例です。

2 **設定メニューの [Wi-Fi] をタップします。**



3 リストに表示された「logitecXX」をタップします。



Wi-Fiがオフのときは、タップして
オンに変更します。

注 意

logitecXX と logitec2ndXX の違い

本製品と接続すると、logitecXX と logitec2ndXX が検出されます。
iPhone などで使用する場合は、セキュリティ度が高い「logitecXX」を選択してください。

logitecXX が複数見つかった場合

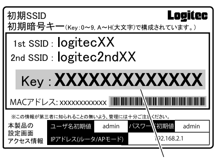
近隣に同じ SSID の無線親機があります。電波の強いほうを選んでください。
※通信が安定しない場合は、SSID の変更をお勧めします。

4 本製品のパスワードを入力し、[Join] をタップします。



- パスワード（暗号キー）は、「無線暗号キーステッカー」の 13 文字の半角英数字（すべて大文字）です。

無線暗号キーステッカー



暗号キー

5 **正しく接続できたか確認します。**



✓マークが表示されていることを確認します。

注意

無線接続に失敗した場合

手順 4 で誤ったパスワードを入力した可能性があります。
次の手順で接続をやり直してください。

①リストに表示された「logitecXX」の右端にある［>］をタップします。
②「このネットワーク設定を削除」をタップします。
③手順 3 からやり直します。

「ネットワーク "logitecXX" に接続できません。」と表示された場合



- iPhone/iPad/iPod touch の電源をいったん切り、再び入れてからやり直してください。
- Bluetooth 機能がオンの場合、電波干渉により Wi-Fi 接続ができないことがあります。Bluetooth 機能をオフにしてからやり直してください。

6 **これで接続作業は完了です。**
（ホーム）ボタンでメインメニューに戻ります。

7 **ご利用のホテルによっては、ブラウザを起動してインターネットサービスの接続認証手続きを行う必要があります。指示に従って認証手続きを行ってください。**

- インターネットの閲覧や iTunes など、お好みの機能をご使用ください。

Android 端末と本製品を接続する

1 メニューボタンを押します。

2 [設定] をタップします。



3 [無線とネットワーク] をタップします。



4 [Wi-Fi 設定] をタップします。



5 [Wi-Fi] をタップします。



6 目的のネットワーク名をタップします。



7 セキュリティーキーを入力して、［接続］をタップします。



- パスワード（暗号キー）は、「無線暗号キーステッカー」の 13 文字の半角英数字（すべて大文字）です。

無線暗号キーステッカー



8 選択したネットワークに接続できていることを確認します。



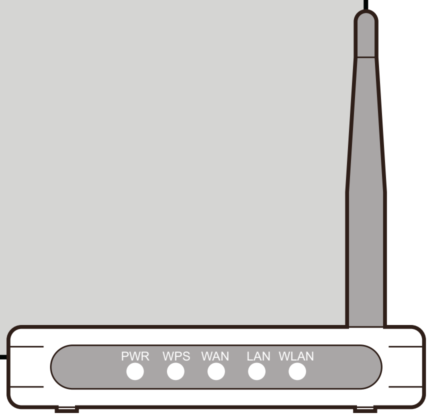
- これで接続作業は完了です。

9 ご利用のホテルによっては、ブラウザを起動してインターネットサービスの接続認証手続きを行う必要があります。指示に従って認証手続きを行ってください。

- インターネットの閲覧など、お好みの機能をご使用ください。

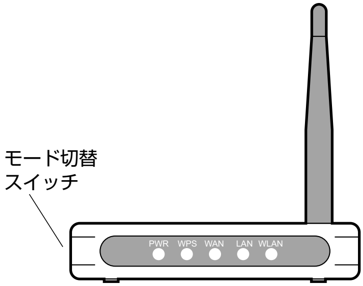
Chapter 3

詳細設定編

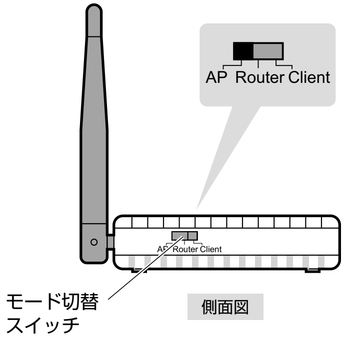


1 動作モードを変更する

利用シーンに応じて本製品の側面にある「モード切替スイッチ」で動作モードをに切り替えます。初期値は「ルータモード」に設定されています。



正面図



側面図

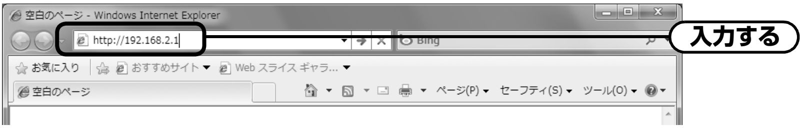
2 設定ユーティリティ画面について

本製品の各種機能を設定するには、パソコンから Web ブラウザを使って、本製品の設定ユーティリティに接続する必要があります。ここでは、簡単に本製品の設定ユーティリティに接続する方法を説明します。

設定ユーティリティ画面を表示する

1 **Internet Explorer などの Web ブラウザを起動します。**

2 **Web ブラウザの［アドレス］欄に、キーボードから「http://192.168.2.1」と入力し、キーボードの［Enter］キーを押します。**



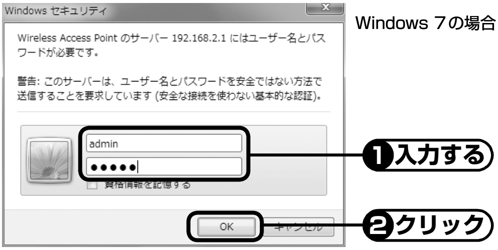
- 認証画面が表示されます。



認証画面が表示されない場合

パソコンよりも本製品が先に起動していないと、IP アドレスが正しく取得できないため接続できないことがあります。認証画面が表示されない場合は、本製品の電源を入れて、約 3 分程度待ってから、パソコンの電源を入れてください。

3 **本製品のユーザー名とパスワードを入力し、OK をクリックします。**



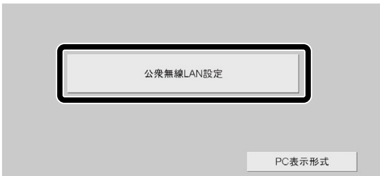
Windows 7の場合

ユーザー名	**admin**
パスワード	**admin**

- 初期値は表のとおりです。半角英数字の小文字で入力します。
- 本製品の設定ユーティリティが表示されます。
- このあとは、必要に応じて該当の項目をお読みください。

メモ　不特定多数の人が利用するような環境では、第三者に設定を変更されないように、パスワードの変更をお勧めします（→ P89「パスワード設定画面」）。

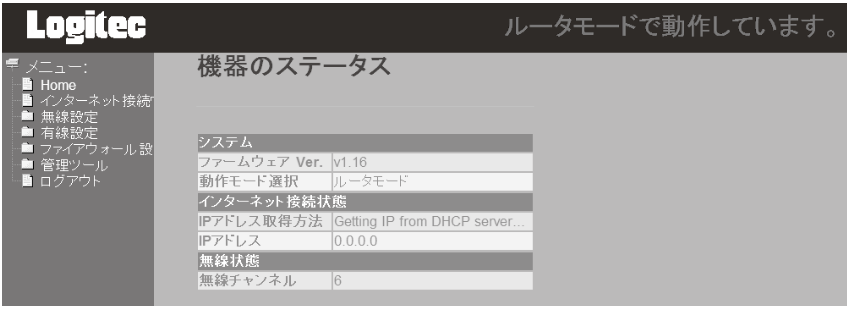
メモ　接続しているパソコンによっては、次の画面が表示されます。
その場合は、［公衆無線 LAN 設定］をクリックして、公衆無線 LAN への接続設定を行ってください。



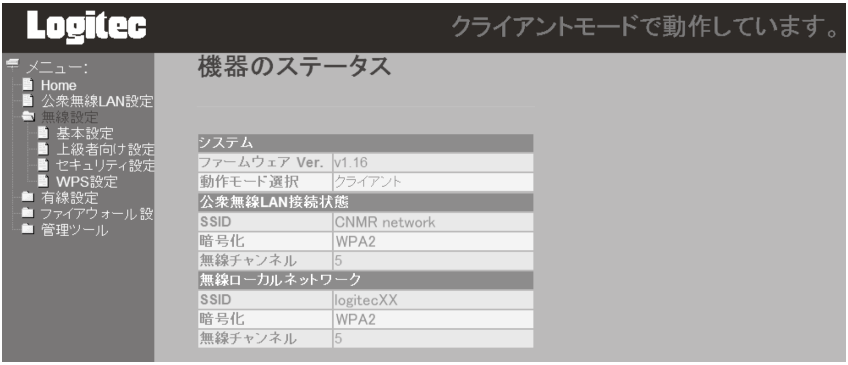
公衆無線 LAN への接続方法は、P21「2. 公衆無線 LAN（クライアントモード）で使用する」をお読みください。

設定ユーティリティ画面の内容

ルータモードの場合



クライアントモードの場合



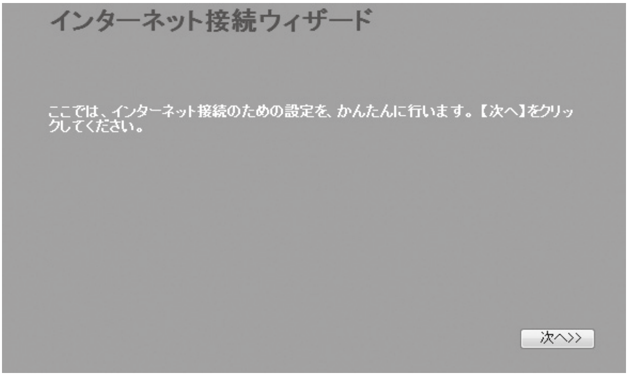
メニュー項目	内容
インターネット接続ウィザード	インターネット回線種別を選択するだけで、簡単にインターネットへの接続設定を完了できるウィザードです。(→ P62)
公衆無線 LAN 設定	公衆無線LANに接続するための設定をするメニューです。(→P63)
無線設定	無線 LAN に関する、さまざまな設定をするメニューです。基本設定(→ P64)、上級者向け設定(→ P66)、セキュリティ設定(→ P70)、無線アクセスコントロール(→ P67)、WPS 設定(→ P69)があります。
有線設定	有線 LAN、WAN の設定をします。LAN 側設定(→ P76)、WAN 側設定(→ P77)があります。
ファイアウォール設定	クライアントの MAC アドレスを使ってアクセスをコントロールする「MAC アドレスフィルタ」の設定ができます。(→ P80)
管理ツール	本製品を管理するためのメニューです。機器のステータス(→P82)、統計(→ P84)、ログ(→ P85)、ファームウェア更新(→ P86)、設定保存 / 読込(→ P87)、パスワード設定(→ P89)があります。
ログアウト	現在のログインユーザからログアウトします。(→ P90)

3 インターネット接続ウィザード

インターネットに接続するための必要な設定をおこなう画面です。インターネット接続ウィザードの使い方は、P42「インターネットに接続する」をお読みください。

画面の表示

画面左のメニューリストから［インターネット接続ウィザード］を選択します。



4 公衆無線 LAN 設定

本製品から公衆無線 LAN に接続する場合に、このメニューをクリックします。
公衆無線 LAN への接続方法は、P21「2. 公衆無線 LAN（クライアントモード）で使用する」をお読みください。

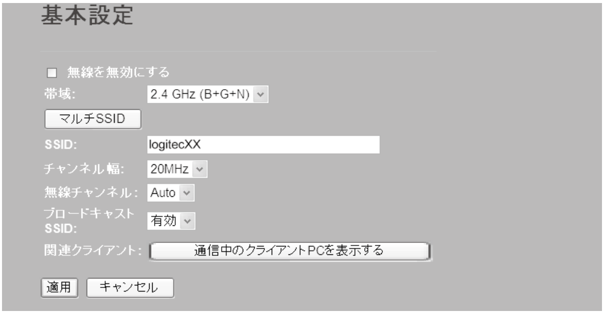
画面の表示　**画面左のメニューリストから［公衆無線 LAN 設定］を選択します。**

5 無線設定

本製品の無線 LAN 機能を設定します。

基本設定

画面の表示 **画面左のメニューリストから［無線設定］→［基本設定］を選択します。**



メモ

設定を変更した場合

設定を変更した場合は、必ず **適用** をクリックして設定を保存してください。引き続き他の項目の設定を続ける場合は **戻る** を、変更した内容をすぐに有効にする場合は **更新** をクリックし、画面のメッセージに従ってください。

設定の内容

無線を無効にする	無線を無効にする無線 LAN の設定をすべて無効にする場合にチェックします。チェックすると、無線 LAN 機能を使用できなくなります。 （初期値：オフ＝無線 LAN が有効）
マルチ SSID	本製品は、2 つの SSID を同時に使用することができます。SSID ごとにセキュリティレベルを変更することもできます。「logitec2ndXX」が初期値として登録されています。設定方法は、P65「マルチ SSID を設定する」をお読みください。
SSID	無線 LAN で使用する SSID を入力します。初期値は「logitecXX」が登録されています。
チャンネル幅	11n 規格でのチャンネル幅を設定します。11n 対応の無線クライアントと接続する場合、「40MHz」に設定することで伝送速度を速くすることができます。ただし、他の無線 LAN との干渉などによっては、伝送速度が変わらない場合もあります。

チャンネル	使用するチャンネルを選択します。Auto または 1 ～ 13ch の中から選択します。チャンネルの異なる複数の無線機器を使用する場合は 5 チャンネル以上離してください。Auto を選択すると、自動でチャンネルが設定されます。 （例）1ch/6ch/11ch
ブロードキャスト SSID	「有効」の場合は、無線子機側の設定ユーティリティなどから本製品に設定した SSID を確認することができます。「無効」にした場合は、無線子機側の設定ユーティリティなどで、本製品の SSID を表示できなくなります。 不正アクセスを防ぐためや、SSID を第三者に見せたくない場合などに「無効」にします。（初期値：有効）
関連クライアント	**通信中のクライアント PC を表示する** をクリックすると、無線クライアント（無線子機）のリストが別ウィンドウで表示されます。

メモ

〈通信中の無線クライアント一覧〉画面について
更新 をクリックするとリストを最新の状態に更新します。**閉じる** をクリックすると、〈通信中の無線クライアント一覧〉画面を閉じます。

マルチ SSID を設定する

メモ

クライアントモードの場合は、SSID は「logitecXX」のみとなります。



❶マルチ SSID をクリックします。
❷「有効」をチェックします。
❸SSID に 2 つめの SSID を入力します。初期値では「logitec2ndXX」が登録されています。
❹ブロードキャスト SSID（上記の一覧表参照）を設定します。
❺ **適用** をクリックします。このあとの操作は P64「**設定を変更した場合**」をお読みください。

メモ

通信中のクライアント
表示 をクリックすると、ここで設定した SSID で接続している無線クライアント（無線子機）をリストで表示します。

無線 LAN の上級者向け設定

無線 LAN の高度なオプション機能を設定できます。これらの設定には無線 LAN に関する十分な知識が必要です。

画面の表示

画面左のメニューリストから［無線設定］→［上級者向け設定］を選択します。



メモ

設定を変更した場合

設定を変更した場合は、必ず **適用** をクリックして設定を保存してください。引き続き他の項目の設定を続ける場合は **戻る** を、変更した内容をすぐに有効にする場合は **更新** をクリックし、画面のメッセージに従ってください。

詳細設定 各項目の数値に指定可能な範囲がある場合は、数値の右側にカッコで表示しています。

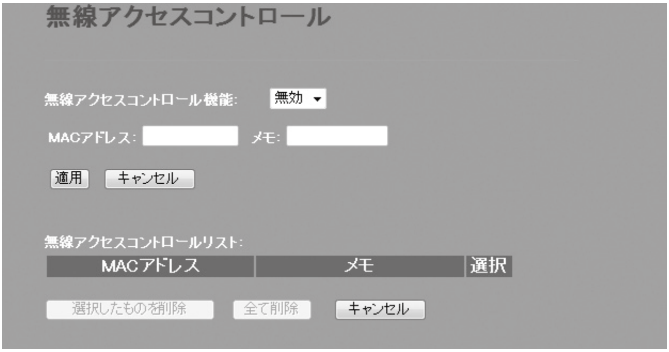
フラグメントしきい値	フラグメントしきい値を設定します。パケットが設定サイズを超えた場合に分割して送信します。（初期値：2346）
RTS しきい値	本製品が RTS（送信要求）信号を送信するパケットサイズを設定します。（初期値：2347）
ビーコン間隔	本製品が送信するビーコンフレームの送信間隔を設定します。（初期値：100）
プリアンブルタイプ	無線通信の同期をとるプリアンブル信号の種類（長さ）を選択します。Short Preamble のほうが伝送速度を速くすることができます。ただし、古いタイプの無線クライアントを使用する場合などは、互換性を確保するために「Long Preamble」を選択します。（初期値：Long Preamble）
送信パワー	電波の出力強度を調整できます。電波が遠くまで飛びすぎる場合に、環境にあわせて強度を設定します。（初期値：100%）

アクセスコントロール

登録した MAC アドレスを持つ無線子機とだけ無線 LAN で通信できるようにしたり、通信を拒否したりできます。第三者の無線子機からの不正アクセスを防止するのに役立ちます。有線クライアントも含めて制限したい場合は、P64「MAC アドレスフィルタ画面」をお読みください。

画面の表示

左のメニューリストから［無線設定］→［アクセスコントロール］を選択します。



メモ

設定を変更した場合

設定を変更した場合は、必ず**適用**をクリックして設定を保存してください。引き続き他の項目の設定を続ける場合は**戻る**を、変更した内容をすぐに有効にする場合は**更新**をクリックし、画面のメッセージに従ってください。

入力・設定画面の内容

無線アクセスコントロール機能	「無効」．．．．アクセスコントロール機能を使用しません。 「許可」．．．．［無線アクセスコントロールリスト］に登録した MAC アドレスを持つ無線子機だけが無線 LAN で接続できます。 「拒否」．．．．［無線アクセスコントロールリスト］に登録した MAC アドレスを持つ無線子機との無線 LAN 接続を拒否します。
MAC アドレス	本製品への無線 LAN 接続を許可または拒否する無線子機の MAC アドレスを入力します。
メモ	自由にコメントを入力できます。登録した無線子機を区別するのに便利です。

無線アクセスコントロールリスト

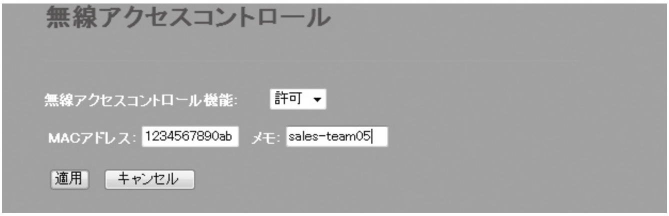
登録内容をリストで表示します。

MAC アドレス	本製品への無線 LAN 接続を許可または拒否する無線子機の MAC アドレスです。
メモ	入力したコメントを表示できます。
選択	登録内容を消去する場合にチェックします。

各ボタンの機能

選択したものを削除	［選択］をチェックした無線子機をリストから消去します。このボタンをクリックすると確認の画面が表示されますので、**OK** をクリックしたあと、**更新** をクリックします。
全て削除	リストの無線子機の設定をすべて消去します。このボタンをクリックすると確認の画面が表示されますので、**OK** をクリックしたあと、**更新** をクリックします。
キャンセル	［選択］のチェックをすべてクリアします。

無線子機の登録方法



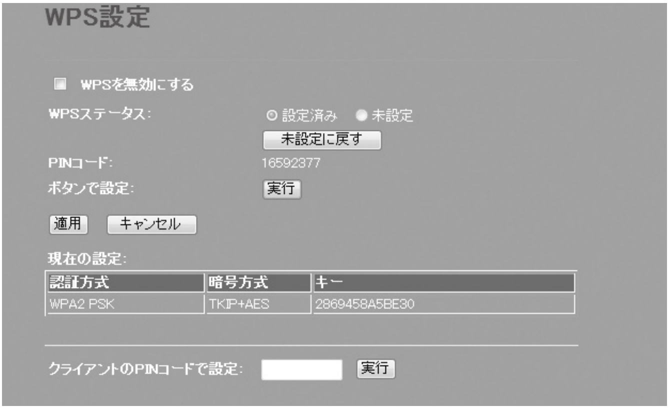
❶［無線アクセスコントロール機能］で［許可］または［拒否］を選択します。
❷無線子機の MAC アドレスを入力します。「:」で区切る必要はありません。
例 1234567890gh
❸無線子機を区別するための名称など、コメントを自由に入力することができます。
❹ **適用** をクリックします。このあとの操作は P66「**設定を変更した場合**」をお読みください。
❺登録する無線子機が複数ある場合は、❶～❹を繰り返します。

WPS 機能の設定

WPS（Wi-Fi Protected Setup）機能の設定をします。

画面の表示

画面左のメニューリストから［無線設定］→［WPS 設定］を選択します。



メモ

設定を変更した場合

設定を変更した場合は、必ず **適用** をクリックして設定を保存してください。引き続き他の項目の設定を続ける場合は **戻る** を、変更した内容をすぐに有効にする場合は **更新** をクリックし、画面のメッセージに従ってください。

WPS 設定

WPS を無効にする	WPS 機能を無効にする場合にチェックします。（初期値：オフ）
WPS ステータス	現在の WPS 設定の状態を表示します。
未設定に戻す	WPS 設定を初期値に戻します。
PIN コード	本製品の PIN コードを表示します。
ボタンで設定	**実行** をクリックすることで、WPS 機能を実行できます。本製品の本体に装備された「WPS 設定ボタン」を押すのと同じことです。
現在の設定	現在のセキュリティ設定の状態を表示します。
クライアントのPINコードで設定	本製品側で無線子機の PIN コードにあわせる場合に、ここに無線子機側の PIN コードを入力し、**実行** をクリックします。

6 セキュリティを設定する（無線の暗号化）

無線 LAN で使用するデータの暗号化などのセキュリティの設定方法について説明します。

本製品で設定可能なセキュリティ機能

WEP	無線 LAN の普及期からある暗号化方式です。本製品は 64bit と 128bit の 2 種類の暗号強度が選択できます。ご利用の無線 LAN 環境で WPA-PSK または WPA2-PSK が使用可能な場合は、そちらを使用することをお勧めします。
WPA-PSK **WPA2-PSK**	新しいセキュリティである「WPA」を使用します。本製品では、WPA-PSK（TKIP）とWPA2-PSK（AES）が使用できます。
WPA2-Mixed	WPA-PKS（TKIP）と WPA2-PSK（AES）の混在環境に対応します。

WEP の設定

無線通信の暗号化セキュリティに「WEP」を使用します。

画面の表示　**画面左のメニューリストから［無線設定］→［セキュリティ設定］を選択します。**

WEP 選択時の設定画面

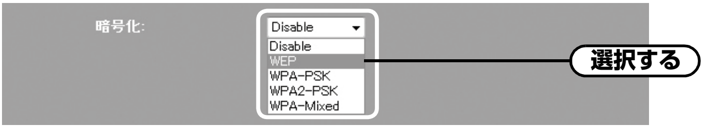


ここをチェックすることで、現在のパスワードを表示できます。

設定の手順

注意　本製品および本製品に接続する、すべての無線子機は、各項目の設定値がすべて同一になっている必要があります。設定が一部でも異なっていると無線 LAN を利用できません。

1 **[暗号化] で、[WEP] を選択します。**

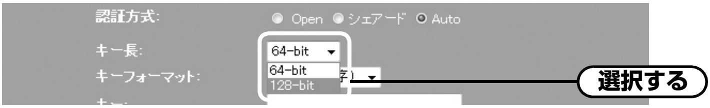


2 **認証方式を選択します。**



- わからない場合は「Auto」を選択します。

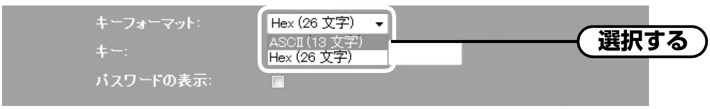
3 **[キー長] でセキュリティ強度を選択します。通常は 128bit を選択します。**



メモ

ご使用になる無線子機が 64bit にしか対応していない場合などは、64bit を選択します。ご使用になる無線子機に 1 台でも 64bit にしか対応していないものがある場合は、64bit しか使用できません。なお、64bit はセキュリティ性が低くお勧めできませんので、なるべく使用しないでください。

4 **[キーフォーマット] で暗号化キーの入力形式を選択します。**

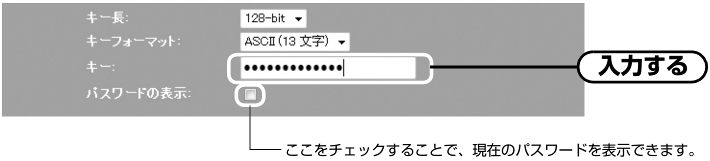


- ここで選択した形式の文字列で暗号化キーを設定します。

ASCII (5 文字)	キー長で 64bit を選択した場合です。[暗号化キー] に、半角英数字 5 文字を入力します。
ASCII (13 文字)	キー長で 128bit を選択した場合です。[暗号化キー] に、半角英数字 13 文字を入力します。
Hex (10 文字)	キー長で 64bit を選択した場合です。[暗号化キー] に、16 進数 10 文字を入力します。
Hex (26 文字)	キー長で 128bit を選択した場合です。[暗号化キー] に、16 進数 26 文字を入力します。

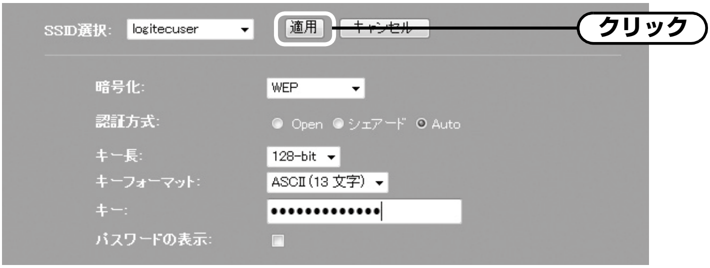
※16 進数とは、0 ～ 9、a-f を組み合わせた文字列です。

5 **手順 4 で選んだ入力形式で、暗号化キーを入力します。**

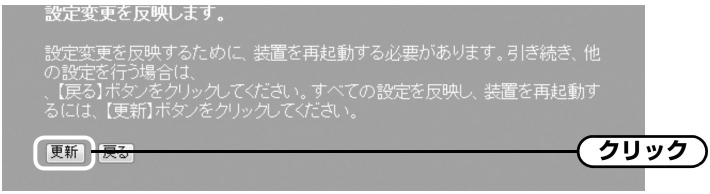


- ASCII の場合は大文字と小文字が区別されます。Hex の場合は大文字と小文字は区別されません。

6 **すべての設定が終われば 適用 をクリックします。**



7 **「設定変更を反映します。」と表示されます。適用 をクリックします。**



8 **待ち時間が表示され、0 秒になると自動的に < セキュリティ設定 > 画面に戻ります。**

9 **これで本製品の WEP によるセキュリティ設定は完了です。同じ設定を無線子機側にも設定してください。**

- 無線子機側の設定方法は、無線子機のマニュアルをお読みください。

WPA-PSK/WPA2-PSK の設定

WPA-PSK（TKIP）または WPA2-PSK（AES）を使ってセキュリティ設定をします。WPA2-PSK/WPA-PSK は、小規模なネットワークでも安全度の高いセキュリティを簡単に実現できます。設定にあたっては、あらかじめ「共有キー」を決めておいてください。

注意

本製品および本製品に接続する、すべての無線子機は、各項目の設定値がすべて同一になっている必要があります。設定が一部でも異なっていると無線 LAN を利用できません。

画面の表示

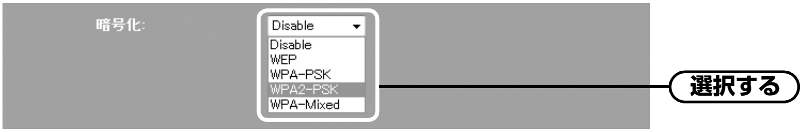
画面左のメニューリストから［無線設定］→［セキュリティ設定］を選択します。

WPA2-PSK 選択時の設定画面



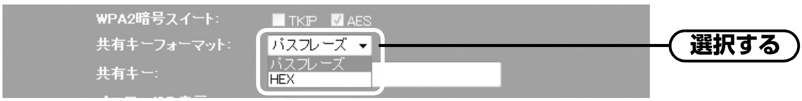
ここをチェックすることで、現在のパスワードを表示できます。

1 **[暗号化] で、[WPA-PSK]、[WPA2-PSK] または [WPA2-Mixed] を選択します。**



WPA-PSK	WPA-PSK を使用します。[WPA 暗号スイート] は、自動的に「TKIP」になります。「AES」は選択できません。
WPA2-PSK	WPA2-PSK を使用します。[WPA2 暗号スイート] は、自動的に「AES」になります。「TKIP」は選択できません。
WPA2-Mixed	無線クライアントに WPA-PSK(「AES」または「TKIP」)と WPA2-PSK(「AES」または「TKIP」)が混在している場合でも、いずれの無線子機とも接続できます。また、無線子機がすべて「WPA2-PSK(TKIP)」の場合も、こちらを選択します。

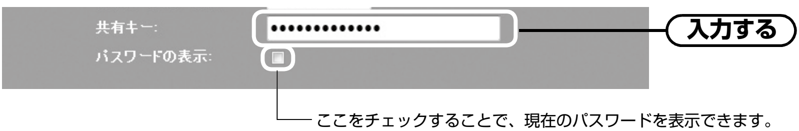
2 **[共有キーフォーマット] で、共有キーの入力形式を選択します。**



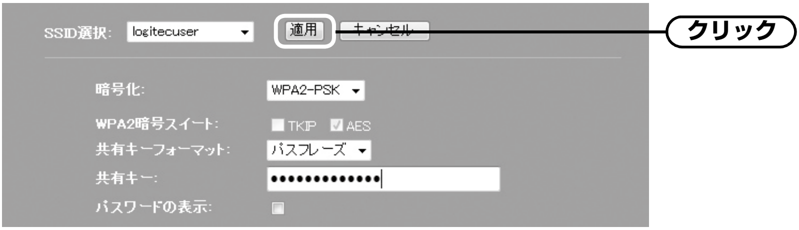
パスフレーズ	半角英数字(8 ~ 63 文字)を使用できます。大文字と小文字が区別されます。
HEX(64 文字)	16 進数 64 文字(固定)を使用できます。大文字と小文字は区別されません。

※16 進数とは、半角英数字の 0 ~ 9、a-f を組み合わせた文字列です。

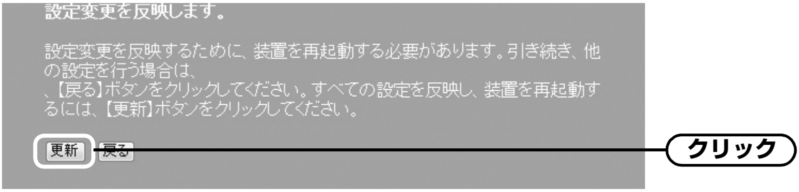
3 **[共有キー] に、手順 2 で選択した入力形式で文字列を入力します。**



4 すべての設定が終われば 適用 をクリックします。



5 「設定変更を反映します。」と表示されます。更新 をクリックします。



6 待ち時間が表示され、0 秒になると自動的に < セキュリティ設定 > 画面に戻ります。

7 これで本製品の WPA によるセキュリティ設定は完了です。同じ設定を無線子機側にも設定してください。

- 無線子機側の設定方法は、無線子機のマニュアルをお読みください。

7 有線設定

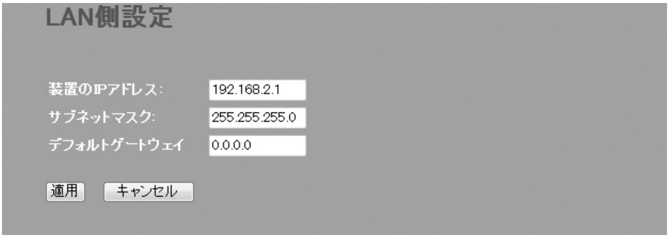
有線の LAN ポートおよび WAN ポートに関する設定をします。

LAN 側設定画面

本製品の LAN（ローカルネットワーク）側の IP アドレス情報等を設定します。

画面の表示

画面左のメニューリストから［有線設定］→［LAN 側設定］を選択します。



メモ

設定を変更した場合

設定を変更した場合は、必ず**適用**をクリックして設定を保存してください。引き続き他の項目の設定を続ける場合は**戻る**を、変更した内容をすぐに有効にする場合は**更新**をクリックし、画面のメッセージに従ってください。

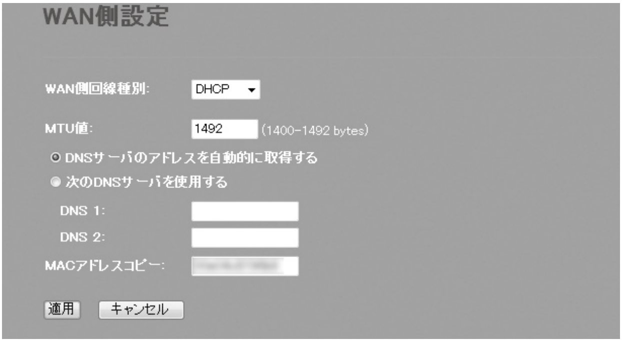
装置の IP アドレス	本製品の LAN 側の IP アドレスです。 初期値は「192.168.2.1」です。
サブネットマスク	使用中のネットワークのサブネットマスクを入力します。 初期値は「255.255.255.0」です。
デフォルト ゲートウェイ	インターネットなど LAN から外部へ接続する場合にデフォルトゲートウェイを設定します。インターネットに接続する場合、ルータの LAN 側 IP アドレスを入力します。

WAN 側設定画面

本製品の WAN（インターネット）側の設定をします。AP モードを使用している場合、メニューリストにこの項目は表示されません。

画面の表示

画面左のメニューリストから［有線設定］→［WAN 側設定］を選択します。



「DHCP」を選択した場合　※画面イメージは上記参照

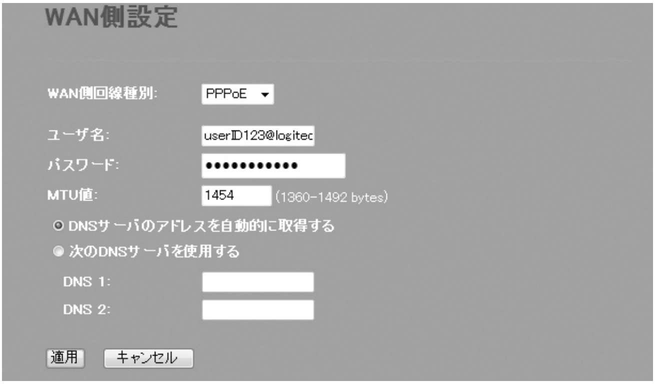
MTU 値	MTU（Maximum Transmission Unit）、1 回の転送で送信できるデータの最大値（単位はバイト）の値（1400 ～ 1492）を設定します。通常は変更する必要はありません。（初期値：1492）
DNS サーバの設定	**DNS サーバのアドレスを自動的に取得する** プロバイダより自動的に DNS サーバのアドレスを取得する場合に使用します。プロバイダより特に指示がない場合は、こちらを選択します。 **次の DNS サーバを使用する** プロバイダから DNS アドレスの指示があった場合に、こちらを選択します。DNS が 1 個の場合は「DNS1」に、2 個の場合は「DSN1」「DNS2」にそれぞれアドレスを入力します。
MAC アドレスコピー	インターネット側に本製品ではなく、パソコンの MAC アドレスを通知する場合は、ここにパソコンの MAC アドレスを入力します。パソコンの MAC アドレスによって接続認証を行うような CATV インターネット接続サービスで使用します。

メモ

設定を変更した場合

設定を変更した場合は、必ず **適用** をクリックして設定を保存してください。引き続き他の項目の設定を続ける場合は **戻る** を、変更した内容をすぐに有効にする場合は **更新** をクリックし、画面のメッセージに従ってください。

「PPPoE」を選択した場合



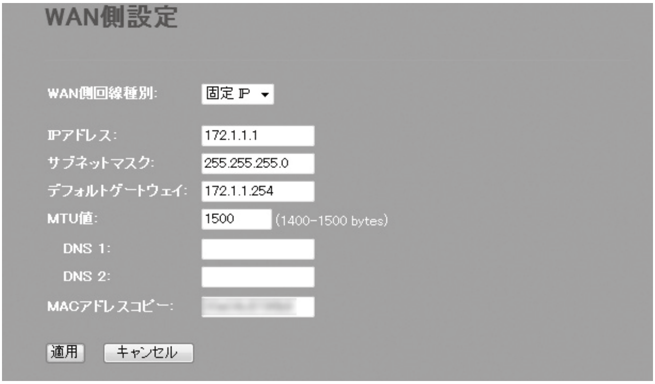
ユーザ名	プロバイダより提供されたユーザ名を入力します。 ユーザ ID に「@」がある場合、ユーザ名のあとに、「@」とご契約のプロバイダの識別子を入力する必要があります。 （例） userID123＠logitec.ent ユーザ名　プロバイダ識別子
パスワード	プロバイダより提供されたパスワードを入力します。
MTU 値	MTU（Maximum Transmission Unit）、1 回の転送で送信できるデータの最大値（単位はバイト）の値（1300 ～ 1492）を設定します。通常は変更する必要はありません。（初期値：1454）
DNS サーバ設定	**DNS サーバのアドレスを自動的に取得する** プロバイダより自動的に DNS サーバのアドレスを取得する場合に使用しま す。プロバイダより特に指示がない場合は、こちらを選択します。 **次の DNS サーバを使用する** プロバイダから DNS アドレスの指示があった場合に、こちらを選択します。 DNS が 1 個の場合は「DNS1」に、2 個の場合は「DSN1」「DNS2」にそれぞれ アドレスを入力します。

メモ

設定を変更した場合

設定を変更した場合は、必ず **適用** をクリックして設定を保存してください。引き続き他の項目の設定を続ける場合は **戻る** を、変更した内容をすぐに有効にする場合は **更新** をクリックし、画面のメッセージに従ってください。

「固定 IP」を選択した場合



IP アドレス	プロバイダから提供された情報を入力します。
サブネットマスク	
デフォルトゲートウェイ	
MTU 値	MTU（Maximum Transmission Unit）、1 回の転送で送信できるデータの最大値（単位はバイト）の値（1400 ～ 1500）を設定します。通常は変更する必要はありません。（初期値：1500）
DNS1	プロバイダからDNS アドレスの指示が 1 個しかない場合は、こちらにだけ入力します。
DNS2	プロバイダから DNS アドレスの指示が 2 個ある場合は、こちらにセカンダリの DNS アドレスを入力します。
MAC アドレスコピー	インターネット側に本製品ではなく、パソコンの MAC アドレスを通知する場合は、ここにパソコンの MAC アドレスを入力します。パソコンの MAC アドレスによって接続認証を行うような CATV インターネット接続サービスで使用します。

メモ

設定を変更した場合

設定を変更した場合は、必ず **適用** をクリックして設定を保存してください。引き続き他の項目の設定を続ける場合は **戻る** を、変更した内容をすぐに有効にする場合は **更新** をクリックし、画面のメッセージに従ってください。

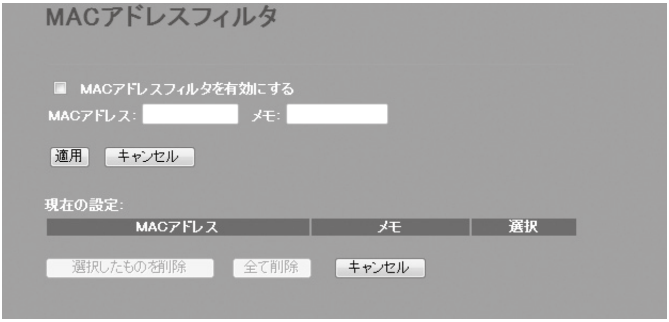
8 ファイアウォール設定

MAC アドレスフィルタ画面

本製品に接続する無線子機および有線クライアントのアクセスをコントロールします。ここに登録された MAC アドレスを持つ無線子機および有線クライアントは、本製品に接続することができなくなります。第三者の不正アクセスの防止などに役立ちます。無線子機のアクセスだけをコントロールする場合は、P67「アクセスコントロール」をお読みください。

画面の表示

左のメニューリストから［ファイアウォール設定］→［MAC アドレスフィルタ］を選択します。



メモ

設定を変更した場合

設定を変更した場合は、必ず **適用** をクリックして設定を保存してください。引き続き他の項目の設定を続ける場合は **戻る** を、変更した内容をすぐに有効にする場合は **更新** をクリックし、画面のメッセージに従ってください。

入力・設定画面の内容

MAC アドレスフィルタを有効にする	この項目をチェックすると、登録した MAC アドレスを持つ無線子機および有線クライアントから本製品への接続を拒否します。
MAC アドレス	本製品への接続を拒否する無線子機および有線クライアントの MAC アドレスを入力します。
メモ	自由にコメントを入力できます。登録した無線子機および有線クライアントを区別するのに便利です。

現在の設定

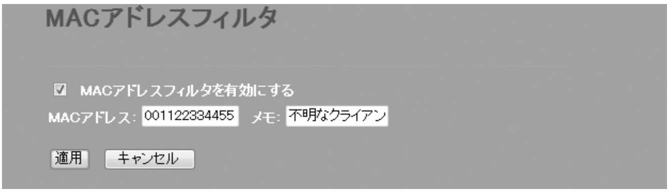
登録内容をリストで表示します。

MAC アドレス	本製品への接続を拒否する無線子機および有線クライアントの MAC アドレスです。
メモ	入力したコメントを表示できます。
選択	登録内容を消去する場合にチェックします。

各ボタンの機能

選択したものを削除	［選択］をチェックした無線子機をリストから消去します。このボタンをクリックすると確認の画面が表示されますので、**OK** をクリックします。
全て削除	リストの無線子機および有線クライアントをすべて消去します。このボタンをクリックすると確認の画面が表示されますので、**OK** をクリックします。
キャンセル	［選択］のチェックをすべてクリアします。

無線子機や有線クライアントの登録方法



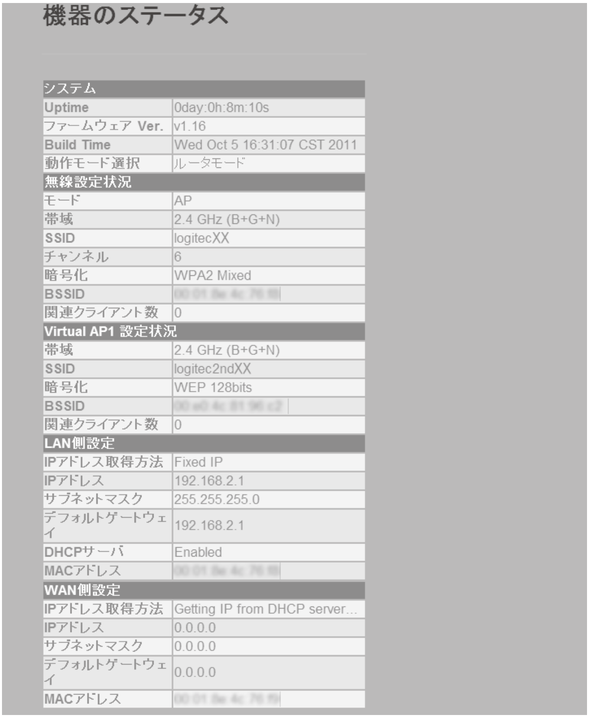
❶［MAC アドレスフィルタを有効にする］をチェックします。
❷無線子機または有線 LAN クライアントの MAC アドレスを入力します。「:」で区切る必要はありません。
例 1234567890gh
❸〈無線子機や有線クライアントを区別するための名称など、コメントを自由に入力することができます。
❹ **適用** をクリックします。
❺登録する無線子機や有線クライアントが複数ある場合は、❶～❹を繰り返します。

9 管理ツール

機器のステータス画面

本製品に関するさまざまなステータス情報を確認することができます。

画面の表示 **画面左のメニューリストから[管理ツール]→[機器のステータス]を選択します。**



システム

Uptime	本製品の起動後の経過時間を表示します。電源を切ったり、再起動するとリセットされます。
ファームウェア Ver.	ファームウェアのバージョンを表示します。
Build Time	ファームウェアの作成日を表示します。
動作モード選択	本製品の現在の動作モードを表示しています。

無線設定状況

モード	現在の無線における通信モードを表示します。本製品で使用できるモードは AP（Access Point）モードだけです。 ※ルータ機能の有効 / 無効に関係なく「AP」と表示されます。
帯域	無線 LAN で使用している周波数帯域と、使用中の無線規格を表示します。
SSID	現在使用中の SSID を表示します。
チャンネル	現在のチャンネルモードを表示します。
暗号化	現在使用中の暗号化設定を表示します。
BSSID	BSSID を表示します。
関連クライアント数	この SSID に接続している無線子機の数です。

Virtual AP1 設定状況（マルチ SSID 機能による 2 つめの SSID の設定）

帯域	無線 LAN で使用している周波数帯域と、使用中の無線規格を表示します。
SSID	現在使用中のマルチ SSID の SSID を表示します。
暗号化	現在使用中の暗号化設定を表示します。
BSSID	BSSID を表示します。
関連クライアント数	本製品に接続している無線子機の数です。

LAN 側設定

IP アドレス取得方法	LAN 側の IP アドレス取得方法を表示します。
IP アドレス	現在の IP アドレスを表示します。
サブネットマスク	現在のサブネットマスクを表示します。
デフォルトゲートウェイ	現在のデフォルトゲートウェイを表示します。
DHCP サーバ	DHCP サーバ機能の有効 / 無効を表示します。
MAC アドレス	本製品の LAN 側の MAC アドレスを表示します。

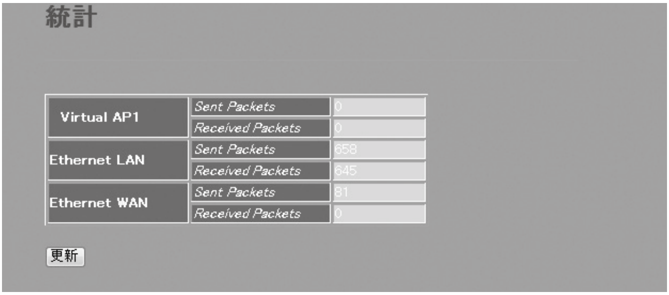
WAN 側設定

IP アドレス取得方法	WAN 側の IP アドレス取得方法を表示します。
IP アドレス	現在の IP アドレスを表示します。
サブネットマスク	現在のサブネットマスクを表示します。
デフォルトゲートウェイ	現在のデフォルトゲートウェイを表示します。
MAC アドレス	本製品の WAN 側の MAC アドレスを表示します。

統計画面

各種統計情報を表示します。**更新**をクリックすると統計情報を最新の状態に更新します。

画面の表示　**画面左のメニューリストから［管理ツール］→［統計］を選択します。**



Virual AP1	本製品から見たマルチ SSID 機能の 2 つめの SSID における、パケット送信数（Sent Packets）と受信パケット数（Received Packets）を表示します。
Ethernet LAN	本製品から見た LAN 側における、パケット送信数（Sent Packets）と受信パケット数（Received Packets）を表示します。
Ethernet WAN	本製品から見た WAN 側における、パケット送信数（Sent Packets）と受信パケット数（Received Packets）を表示します。

ログ画面

本製品のシステムログを記録することができます。

画面の表示

画面左のメニューリストから［管理ツール］→［ログ］を選択します。



ログ機能を有効にする	この項目をチェックすると、ログの取得を有効にします。 （初期値：オフ＝ログを取得しない） 有効にした場合は、ログの取得内容を選択します。 システムログ：システム全体のログを取得します。 無線ログ：無線 LAN に関するログのみを取得します。
適用	上記項目の設定を変更した場合にクリックします。 画面のメッセージに従って変更内容を保存してください。
更新	ログの内容を更新します。
キャンセル	記録されているログを消去します。

ファームウェア更新画面

機能の充実や改良により、本製品のファームウェアをバージョンアップすることがあります。ファームウェアは、弊社 Web サイトのサポートページよりダウンロードできます。

画面の表示

左のメニューリストから［管理ツール］→［ファームウェア更新］を選択します。



ファームウェアの更新手順



❶弊社 Web サイトなどからあらかじめ最新のファームウェアをダウンロードして、デスクトップなどに保存しておきます。
- ダウンロード前に注意事項などがないか、ダウンロードページでご確認ください。

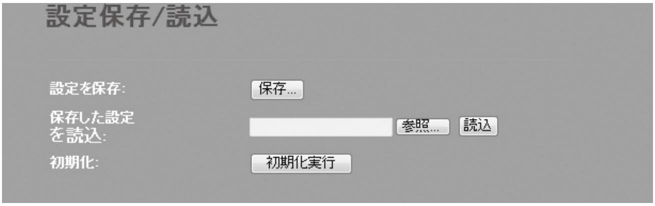
❷［参照］をクリックします。
❸〈ファイルの選択〉画面が表示されますので、ダウンロードしたファイルを指定します。
❹［実行］をクリックします。
❺アップデートを確認するメッセージが表示されますので、［OK］をクリックします。
❻アップデート中の注意事項が表示されますので内容を確認のうえ、［OK］をクリックします。
❼アップデートが完了すると「アップデートが完了しました。」と表示されます。
❽本製品背面にある電源ジャックから DC プラグを抜き差しして電源を入れ直します。本製品が再起動し、新しいファームウェアで動作するようになります。

設定保存 / 読込画面

本製品の設定情報をファイルとして保存できます。保存したファイルを読み込むことで、本製品の状態を、設定情報を保存した時点の状態にすることができます。また、本製品の設定内容を初期値（工場出荷時の状態）に戻すことができます。

画面の表示

画面左のメニューリストから［管理ツール］→［設定保存 / 読込］を選択します。

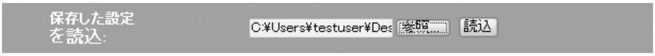


設定の保存方法



❶ **保存** をクリックします
❷〈ファイルのダウンロード〉画面が表示されますので、**保存** をクリックします。
❸〈名前を付けて保存〉画面が表示されますので、ファイルの保存場所を指定し、**保存** をクリックします。指定した場所に「config.dat」ファイルが保存されます。
❹〈ダウンロードの完了〉画面が表示されますので、**閉じる** をクリックします。〈設定保存 / 読込〉画面に戻ります。

設定の読み込み方法



❶[保存した設定を読込］の 参照 をクリックします
❷〈アップロードするファイルの選択〉画面が表示されますので、設定ファイルを指定します。
❸ 読込 をクリックします。
❹しばらくすると「Update　Successflly！」と表示され、待ち時間が表示されます。
0 秒になると、自動的に〈機器のステータス〉画面が表示されます。

設定を初期化する（工場出荷時の状態に戻す）

本製品の設定を初期化（工場出荷時の状態に戻す）します。ご購入後に変更した設定はすべて初期値に戻ります。必要に応じて初期化の前に設定をファイルに保存してください。



❶[初期化］の 初期化実行 をクリックします。
❷工場出荷時の状態に戻してよいか、確認のメッセージが表示されますので OK をクリックします。
❸しばらくすると「装置の設定を読み込みました！」と表示され、待ち時間が表示されます。
0 秒になると、自動的に〈機器のステータス〉画面が表示されます。

パスワード設定画面

本製品の設定ユーティリティにログインするための、ユーザー名とパスワードを設定 / 変更します。

画面の表示

画面左のメニューリストから［管理ツール］→［パスワード設定］を選択します。



注意

パスワードの変更をお勧めします

設定ユーティリティの無線 LAN 設定にある「セキュリティ設定」には、無線 LAN 用に設定したパスワードを表示できる機能があります。設定ユーティリティのパスワードが初期値のままだと、初期値でログインしてパスワードを自由に確認することができます。設定ユーティリティのログインパスワードの変更をお勧めします。

変更後のユーザー名とパスワードを忘れないでください

変更後のユーザー名とパスワードを忘れると、本製品を初期化する必要があります。すべての設定が初期化されますので、ユーザー名、パスワードは忘れないようにしてください。

設定の手順

❶［ユーザ名］に、新しく設定するユーザー名を入力します。
❷［パスワード］に、新しく設定するパスワードを入力します。
❸［新パスワード再入力］に、もう一度、新しいパスワードを入力します。
❹ **適用** をクリックします。
❺「Change setting successfully!」と表示され、待ち時間が表示されます。0 秒になると、自動的に認証画面が表示されます。
❻新しく設定したユーザー名とパスワードを入力し、**OK** をクリックします。

- 〈機器のステータス〉画面が表示されます。

10 ログアウト

ログアウト画面

設定ユーティリティからログアウトします。1 台のパソコンを複数のユーザーで使用している場合、ログインしたままだと、他の人が設定ユーティリティにアクセスすることができます。設定終了後もパソコンを起動しておく場合は、必ずログアウトしてください。

画面の表示

画面左のメニューリストから［ログアウト］を選択します。

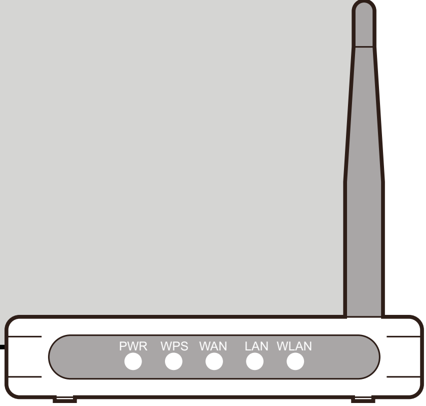


ログアウトの手順

❶ **ログアウト** をクリックします
❷認証画面が表示されます。
❸本製品のユーザー名とパスワードを入力し、**OK** をクリックします。
〈インターネット接続ウィザード〉画面が表示されます。

Appendix

付録編



1 こんなときは

一般的なトラブル

Q1: Android 端末から本製品に接続しようとすると「ネットワーク“logitecXX”に接続できません。」というエラーメッセージが表示されます。

A1: 以下のことを確認してください。

①Android 端末の電源をいったん切り、再び入れてから接続の操作をやり直してください。

②本製品が使用する無線 LAN 機器は、2.4GHz 帯の周波数帯を使用します。同じ周波数帯である Bluetooth 機能をオンにしていると、電波が干渉しあって無線 LAN に接続できないことがあります。このような場合は、Bluetooth 機能をオフにしてからやり直してください。

Q2: インターネットに接続できません。

A2: インターネットに接続できない要因については、さまざまなことが考えられます。以下の方法を試したり、確認したりしてください。

①すべての機器の電源を切った状態で、各機器のケーブルが正しく接続されているか確認してください。ケーブルがしっかりとコネクタに差し込まれていない可能性がありますので、カチッとはまっているかも、あわせて確認してください。

②本製品やパソコン（または Wi-Fi ゲーム機）がタイミングの問題で正常な値を取得できずに、うまく接続できない場合があります。接続が正しかった場合は、すべての機器の電源を切り、各機器を 1 分程度の間隔をあけながら、モデム（または ONU や CTU）→無線ルータ（本製品）→パソコンの順番に電源を入れ直してください。

※ 本製品の電源を切るには、AC アダプタをはずします。

③②を試しても接続できない場合は、モデム（または ONU や CTU）から LAN ケーブルを抜いて電源を切り、そのまま 1 時間置いた後に再度 LAN ケーブルを接続し、②の説明の順番に電源を入れて再確認してください。

※ 本製品の電源を切るには、AC アダプタをはずします。

④フレッツサービス（フレッツ光プレミアムを除く）など「PPPoE 接続」でご使用の場合は、プロバイダに接続するためのユーザー ID やパスワードの入力ミスの可能性があります。入力内容をもう一度、確認してください。フレッツサービスの場合、プロバイダのユーザー ID のあとに「@」と「プロバイダ識別子」を入力する必要があります。詳しくはフレッツサービスの説明書を参照してください。

⑤無線 LAN の場合、本製品～無線アダプタに問題がある可能性があります。Q3 をお読みください。

Q3: 無線 LAN からインターネットに接続できません。

A3: 以下のことを確認してください。

①入力したパスワードが誤っている可能性があります。誤って入力したパスワードはプロファイルとしてパソコンに登録されるため、再入力できません。プロファイルの削除方法は、パソコンメーカーへご相談ください。

②Web ブラウザのアドレス欄に「http://192.168.2.1」を入力してください。設定ユーティリティが開けば、無線 LAN の問題ではありません。プロバイダからの設定情報を再度ご確認ください。

Q4: 本製品（無線ルータ）に貼り付けられた暗号キーラベルを参考にして、暗号キーを入力しても、うまく接続できません。

A4: 暗号キーを入力しても接続できない場合、入力した文字が間違っている可能性があります。

以下の点に注意して、もう一度入力してください。

●キーは、半角英数字 13 文字です。

●アルファベットの大文字と小文字が区別されます。本製品の初期値では大文字のみ使用しています。

●使用されている文字は以下の英数字だけです。それ以外の文字は入力ミスを防ぐため、本製品の初期値では、暗号キーに使用していません。

暗号キー使用文字	0123456789ABCDEFGH

Q5: セキュリティ設定または暗号キーを初期値から変更したために、設定内容がわかりません。

A5: 本製品の設定ユーティリティのセキュリティ設定画面で確認することができます。設定画面へのアクセス方法は、ウラ面にある「本製品の設定ユーティリティに接続する方法」をお読みください。

Q6: クライアントモードでゲーム機を接続できません。

A6: クライアントモードでは、SSID　は「logitecXX」のみになります。セキュリティ設定を「WEP」に変更する場合は、設定ユーティリティで変更できます。設定画面の表示方法は、裏面の「本製品の設定ユーティリティに接続する方法」を参照してください。

Q7: Web ブラウザに「http://192.168.2.1」と入力しても「表示されません」となります。

A7: 以下のことを確認してください。

①有線 LAN の場合は、本製品とパソコンの LAN ポート同士が正しく LAN ケーブルで接続されていることを確認します。

②本製品（無線ルータ）を AP モードで使用するように変更していませんか。AP モードでは、DHCP サーバ機能が無効になりますので、パソコン側の IP アドレスを「192.168.2.xxx」のネットワークにアクセスできるように固定する必要があります（IP アドレスを自動取得することはできません）。
パソコン側の IP アドレスを「192.168.2.100」などに設定してから、接続を試みてください。

※ 本製品の IP アドレス（初期値）である「192.168.2.1」を使用しないようにご注意ください。

※本製品の接続モードの確認と変更の方法

本製品側面のモード切替スイッチが「AP」（AP モード）側か「Router」（ルータモード）側のいずれに設定されているか、確認してください。

Q8: 本製品（無線ルータ）が WAN 側の IP アドレスを取得できません。

A8: Q2 の回答の内容を参照してください。

Q9: 既にルータがあるので、無線アクセスポイントとして使用したい。

A9: 本製品（無線ルータ）側面のモード切替スイッチを使って、本製品を初期値のルータモード（Router）から、AP モード（AP）に変更することができます。

※ 本製品は、ご使用中のルータの LAN ポートと本製品の WAN ポートを接続して、接続モードを変更せずに無線アクセスポイントとしても使用できます。プロバイダ等から特別な指示がある場合や、接続できない場合に、接続モードを変更してください。

Q10: WPS 機能を使用したら、今まで無線 LAN で接続できていたパソコンがつながらなくなりました。

A10: WPS を利用したことで、セキュリティ設定が変更された可能性があります。本製品の設定ユーティリティで無線 LAN のセキュリティ設定をご確認いただき、接続できなくなったパソコンの無線 LAN 設定を再度設定してください。

Q11: パソコンの内蔵無線 LAN で Logitec 無線ルータ（本製品）に接続すると、〈資格情報入力〉画面が表示され、接続できません。

A11: OS 標準の無線設定を利用している場合、〈ワイヤレス ネットワークのプロパティ〉画面の【認証】タブにある「このネットワークで IEEE802.1x 認証を有効にする」のチェックボックスがオンになっている可能性があります。確認のうえ、オンになっている場合はオフに変更してください。または、接続先に「logitec2ndXX」を選択してご利用ください。

Q12: 本製品（無線ルータ）の設定ユーティリティを開くためのユーザー名とパスワードがわかりません。

A12: 本製品の設定ユーティリティを開くための管理画面の工場出荷時の設定（初期値）は、以下のとおりです。

ユーザー名	admin
パスワード	admin

※ いずれもすべて半角英小文字です

初期値を入力してもエラーが表示される場合は、設定が変更されていると考えられます。変更したユーザー名およびパスワードを忘れてしまった場合は、本製品の設定を初期値に戻す以外に方法はありません。本製品の設定を初期値に戻した場合は、すべての設定が工場出荷時の状態に戻ります。初期値に戻す方法については、Q13 を参照してください。

Q13: 本製品（無線ルータ）が使用する無線の電波は、他の無線機器と干渉したりしますか。

A13: 本製品は 2.4GHz 帯を使用しますので、他の 2.4GHz 帯を使用する無線機器で干渉する可能性があります。そのため、Bluetooth 製品、ワイヤレスマウス / キーボード、電子レンジなどと同時利用する場合、速度低下や無線通信不良の原因になることがあります。

また、使用中のチャンネルに近いチャンネルを使用する無線アクセスポイントまたは無線ルータが近隣にあると干渉する可能性があります。この場合は ch を 3ch 以上離すことで改善することができます。

Q14: 本製品（無線ルータ）を工場出荷時の状態に戻す方法を知りたい。

A14: 本製品の電源が入った状態で、底面にある「Reset/WPS ボタン」を 5 秒以上押し続けます。この操作を実行すると、本製品に設定したすべての内容が初期化され、工場出荷時の状態に戻ります。リセットボタンの位置については、別紙「はじめにお読みください」の表面「各部の名称とはたらき」を参照してください。

※ 本製品（無線ルータ）の設定ユーティリティ上から初期化することもできます。また、設定ユーティリティには、現状の設定値をファイルに保存する機能があります。方法については、弊社ホームページで公開している PDF 版のユーザーズマニュアルを参照してください。

2 パソコンの IP アドレスの確認方法

本製品の設定ユーティリティにアクセスできない場合に、本製品の設定ユーティリティにアクセスするパソコンの IP アドレスがどのようになっているかを確認する方法を説明します。
ここで説明している IP アドレスの確認方法は、本製品に接続する無線子機および有線クライアントの IP アドレスを確認するときにも使用できます。

パソコンの IP アドレスを表示する

Windows 7/Vista の場合

❶[スタート] → [すべてのプログラム] → [アクセサリ] → [コマンドプロンプト] の順にクリックします。

❷〈コマンドプロンプト〉 画面が表示されます。「>」 のあとにカーソルが点滅している状態で、キーボードから「ipconfig」と入力し、[Enter] キーを押します。

```
Microsoft Windows [Version 6.0.60000]
Copyright (c) 2006 Microscft Corporation.  All rights reserved.

C:Users¥master>ipconfig
```

※ 入力する文字は半角英数字です。入力ミスをした場合は、[BackSpace] キーを押して間違った文字のところまで削除して戻ります。このとき、途中の文字だけを削除することはできません。「“xxx” は、内部コマンド･･･」 と表示された場合は、入力ミスです。もう一度入力してください。

❸「イーサネット　アダプタ　ローカル　エリア接続※」 の 「IPv4 アドレス」 に現在の IP アドレス「192.168.xxx.xxx」が表示されます(xxx は任意の数字)。

```
イーサネット　アダプタ　ローカル　エリア接続：


接続固有の DNS サフィックス . . . :
リンクローカル IPv6 アドレス. . . . : fe80::b0ac:15cf:beb9:d431%8
IPv4 アドレス . . . . . . . . . . : 192.168.2.100
サブネット マスク . . . . . . . . : 255.255.255.0
デフォルト ゲートウェイ . . . . . : 192.168.2.1
```

※ 本製品に接続している無線子機や有線クライアントの種類によって表記は異なります。

Windows XP/2000 の場合

❶[スタート] → [(すべての) プログラム] → [アクセサリ] → [コマンドプロンプト] の順にクリックします。

❷〈コマンドプロンプト〉 画面が表示されます。「>」のあとにカーソルが点滅している状態で、キーボードから「ipconfig」と入力し、[Enter] キーを押します。

```
コマンド プロンプト
Microsoft Windows XP [Version 5.1.2600]
(C) Copyright 1985-2001 Microsoft Corp.

C:¥Documents and Settings¥main-user>ipconfig
```

※ 入力する文字は半角英数字です。入力ミスをした場合は、[BackSpace] キーを押して間違った文字のところまで削除して戻ります。このとき、途中の文字だけを削除することはできません。
「"xxx" は、内部コマンド･･･」と表示された場合は、入力ミスです。もう一度入力してください。

❸「イーサネット　アダプタ　ローカル　エリア接続※」の「IP　Address」に現在の IP アドレス「192.168.xxx.xxx」が表示されます(xxx は任意の数字)。

```
Windows IP Configuration


Ethernet adapter ローカル エリア接続:

        Connection-specific DNS Suffix  . :
        IP Address. . . . . . . . . . . . : 192.168.1.145
        Subnet Mask . . . . . . . . . . . : 255.255.255.0
        Default Gateway . . . . . . . . . : 192.168.1.254
```

※ 本製品に接続している無線子機や有線クライアントの種類によって表記は異なります。

3 基本仕様 / おもな初期値

無線 LAN 部

規格	IEEE802.11g/IEEE802.11b/ARIB STD-T66
周波数帯域	周波数帯域 2.412 ～ 2.472GHz（中心周波数）
チャンネル	1 ～ 13ch
伝送方式	11n：OFDM 方式　11g：OFDM 方式　11b：DS-SS 方式
データ転送速度（理論値）	11n 適用時：最大 150Mbps 11g：54/48/36/24/18/12/9/6Mbps　11b：11/5.5/2/1Mbps
アクセス方式	インフラストラクチャ（親機）
アンテナ方式	外部アンテナ 1 本
セキュリティ	SSID（ステルス設定可）、マルチ SSID、WEP64/128 ビット、WPA-PSK（TKIP）、WPA2-PSK（AES）、MAC アドレスフィルタリング
設定方式	WPS（ボタン搭載）

WAN/ 有線 LAN 部

規格	IEEE802.3u（100BASE-TX）、IEEE802.3（10BASE-T）、IEEE802.3x（Flow Control）
コネクタ	RJ-45 × 2 ポート
Auto MDI/MDIX	対応
オートネゴシエーション	対応

ルータ部

ルーティング対応プロトコル	TCP/IP
インターネット（WAN）接続方式	PPPoE 認証接続、IP アドレス自動取得接続、IP アドレス固定接続
LAN 接続方式設定	DHCP サーバ（有効 / 無効）、固定 IP アドレス（手動設定）
セキュリティ	MAC アドレスフィルタリング（拒否）

一般仕様

消費電力（定格）	2.4W
動作温度 / 動作湿度	-20 ～ 60℃ /95% 以下（結露なきこと）
外形寸法	幅 70 ×奥行 56 ×高さ 13mm（突起物を除く）
質量	約 40g

設定ユーティリティの工場出荷時の設定値

ログイン時の ユーザー名とパスワード	ユーザー名：admin パスワード：admin

有線 LAN 関係の工場出荷時の設定値（初期値）

LAN 側 IP アドレス	192.168.2.1（ルータモード /AP モード共通）
DHCP サーバ機能	有効（割当 IP アドレス範囲：192.168.2.100 ～ 192.168.2.200） デフォルトゲートウェイ：無線ルータの LAN 側 IP アドレス DNS サーバの通知：無線ルータの LAN 側 IP アドレス

無線 LAN 関係の工場出荷時の設定値（初期値）

パソコン接続用	Wi-Fiゲーム機接続用
SSID: logitecXX ※1	SSID: logitec2ndXX ※1、※3
暗号化: WPAプレシェアード ※2 WPAユニキャスト暗号スイート: WPA2-AES 共有キーフォーマット: パスフレーズ 共有キー: 付属の「無線暗号キーステッカー」に記載（下記参照）	暗号化: WEP キー長: 128bit キーフォーマット: ASCII（13文字） キーNo.: キー1 共有キー: 付属の「無線暗号キーステッカー」に記載（下記参照）

※1 XXは、00～99、A～Hのランダムな英数字です。2接続ともXXの英数字は共通です。
※2 無線アダプタ側の設定では、WPA2-AESを選択してください。
※3 ルータモード/APモードのみ対応です。

暗号キーについて
暗号キーは、付属の「無線暗号キーステッカー」に記載されています。

無線暗号キーステッカー



暗号キー
（Xには、0～9、A～Hのランダムな英数字13文字が入ります）

iPhone/iPad/iPod touch用小型無線LANルータ　LAN-MBW300/PS series
ユーザーズマニュアル

発行 ロジテック株式会社　　2012年@月@日　第１版